

令和 8 年度

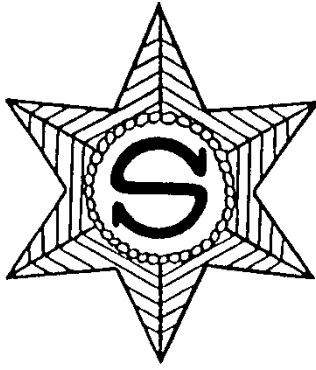
学校要覧

沖縄県立沖縄水産高等学校

〒901-0305 沖縄県糸満市西崎一丁目1番1号
電話(098)994-3483・3485 FAX(098)992-5920
HP アドレス <http://www.okisui-h.open.ed.jp/>



校章



星	水産の水を表す
S	学校を表す
ロープ	一致団結を示す
網	海拓を示す

校訓 (沖縄開洋高等学校時代に制定)

自主独立

海を拓く者は他律的であってはならない。自ら判断決意し、創造工夫して行動する態度と精神の育成に努めることが必要である。

団結融和

「天の時は地の利にしかず。地の利は人の和にしかず」と人の和こそ船内生活の基本である。海に志す者は各自の責務を重んずると共に、常に融和の精神をもたなければならない。

実践躬行

如何なる理論も実践が伴ってはじめて価値を生ずるものである。産業人は学問即生活の態度と精神の育成に努めなければならない。

県立沖縄水産高等学校校歌

作詞 山城 正忠
作曲 備瀬 知範

1 活気をもって

な はこ うと うー のあ おぞ らに い かん を

そ えて く もーを ぬき そーび えた ちた る

て ーつと うの もーと にゆ るが ぬい しず えを

す えて ーさ かゆる わ れら が こーしゃ

げ にりゅう くう の し まな れ や

う み のけ んじ ら こ こにつ どい

き うた い か いを の まん とす

沖縄水産高等学校校歌

作詞 山城正忠
作曲 備瀬知範

一. 那覇港頭の青空に

偉観をそえて雲をぬき
そびえ立ちたる鉄塔の
基にゆるがぬ礎を
すえて栄ゆる我等が校舎
げに竜宮の島なれや
海の健児等ここに集い
気宇大海を呑まんとす

二.

飛魚群れ射る朝ぼらけ
巨鯨潮吹く夕まぐれ
千尋の底にうもれたる
さんごの宝庫ひらかんと
陽にやけ波にもまれてたえず
心身ともに鍛鉄の
試練を経たるますら猛夫
われらは海の覇者なるぞ

三.

水産の利は無尽蔵
波もさかまけ風も吹け
世界の海の果てこそは
鳴りてし止まぬこのかいな
ふるうわれらの独壇場ぞ
鵬程万里なんのその
進取の大翼なみうちて
使命の海を統御せん

目 次

【1】	学校概要	1
【2】	学校沿革	7
【3】	学校運営	9
【4】	各学科の教育目標と努力目標	10
【5】	教育課程	13
【6】	日課表	34
【7】	生徒在籍	34
【8】	職員組織	35
【9】	年間努力目標	44
【10】	LHR 年間計画	53
【11】	生徒状況	54
【12】	学校自衛消防組織と火気取締責任者	56
【13】	実習船運行計画と概要	58
【14】	学校保健年間計画	61
【15】	学校安全年間計画	62
【16】	救急体制	63
【17】	使用教科書及び副読本	65
【18】	年間行事予定	69

【1】学校概要

1. 位置

本校 〒901-0305 糸満市西崎一丁目1番1号 電話 (098) 994-3483 (代表)
FAX (098) 992-5920
寄宿舍(黒潮寮) 同上 電話 (098) 995-7660

2. 設置課程

全日制本科 海洋技術科
海洋サイエンス科
総合学科
専攻科 漁業科、機関科、無線通信科

3. 創立年月日

昭和21年5月15日

但し、本校の前身である糸満村立水産補習学校は、明治37年6月1日に創立された。

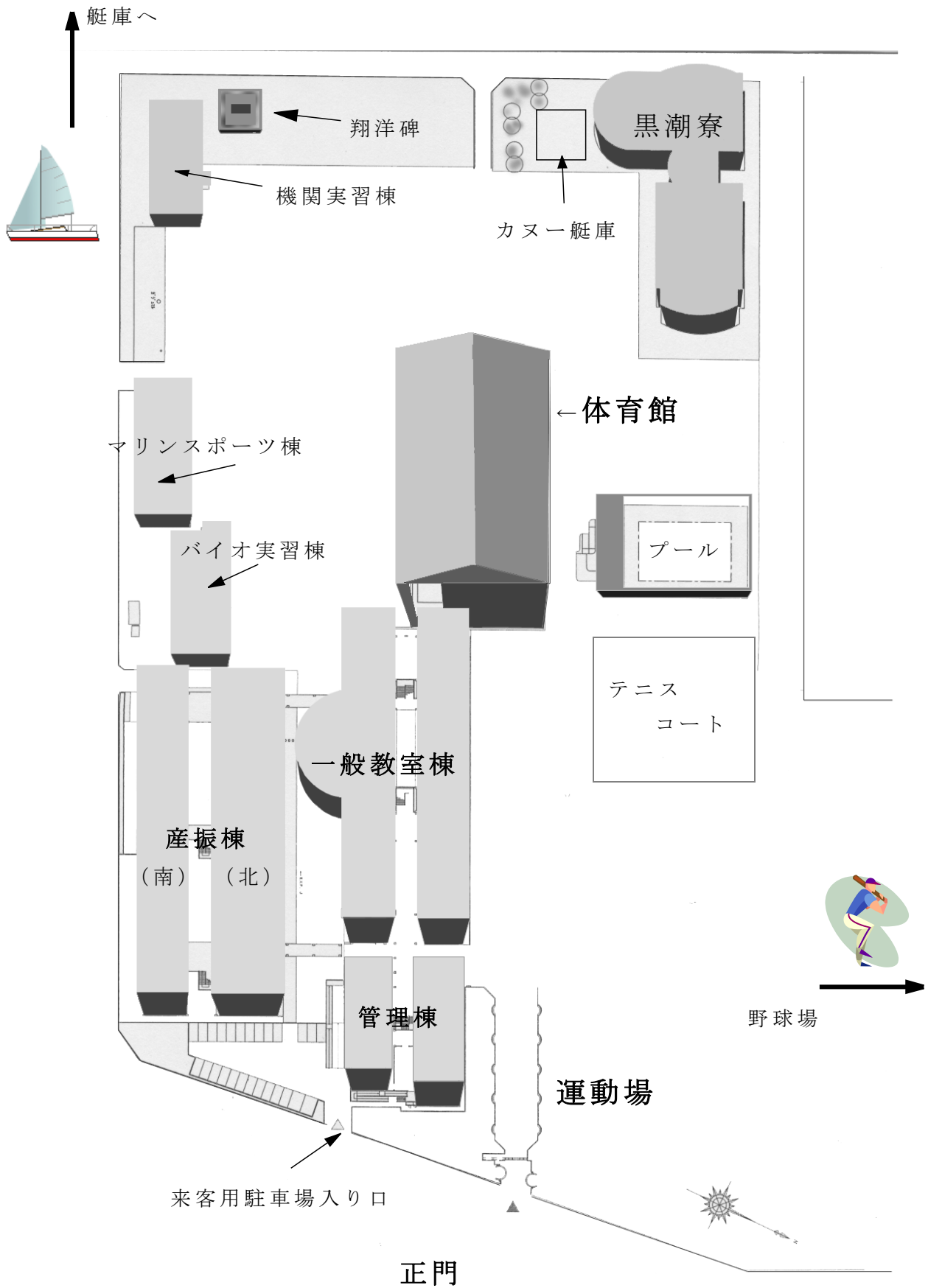
4. 学区 沖縄県全域

5. 校地・校舎

- (1) 校地面積 76,794 m²
建物敷地 49,108 m² (カッター艇庫敷地 1,194 m²)
運動場敷地 25,440 m²
寄宿舍敷地 2,246 m²
(2) 建物面積 26,189 m²

建物名	階数	延べ面積	建物名	階数	延べ面積
教室棟 (管理棟・普通教室・特別教室)	1～3	9,105 m ²	体育館	1・2	2,783 m ²
			プール		150 m ²
産振棟	1～4	8,561 m ²	寄宿舍	1・2・3	2,999 m ²
機関実習棟	1	444 m ²	カヌー艇庫	1	207 m ²
マリンスポーツ棟	1	454 m ²	カッター艇庫	1	409.5 m ²
バイオ実習棟	1～2	579 m ²	その他		292 m ²

6. 校舎配置図

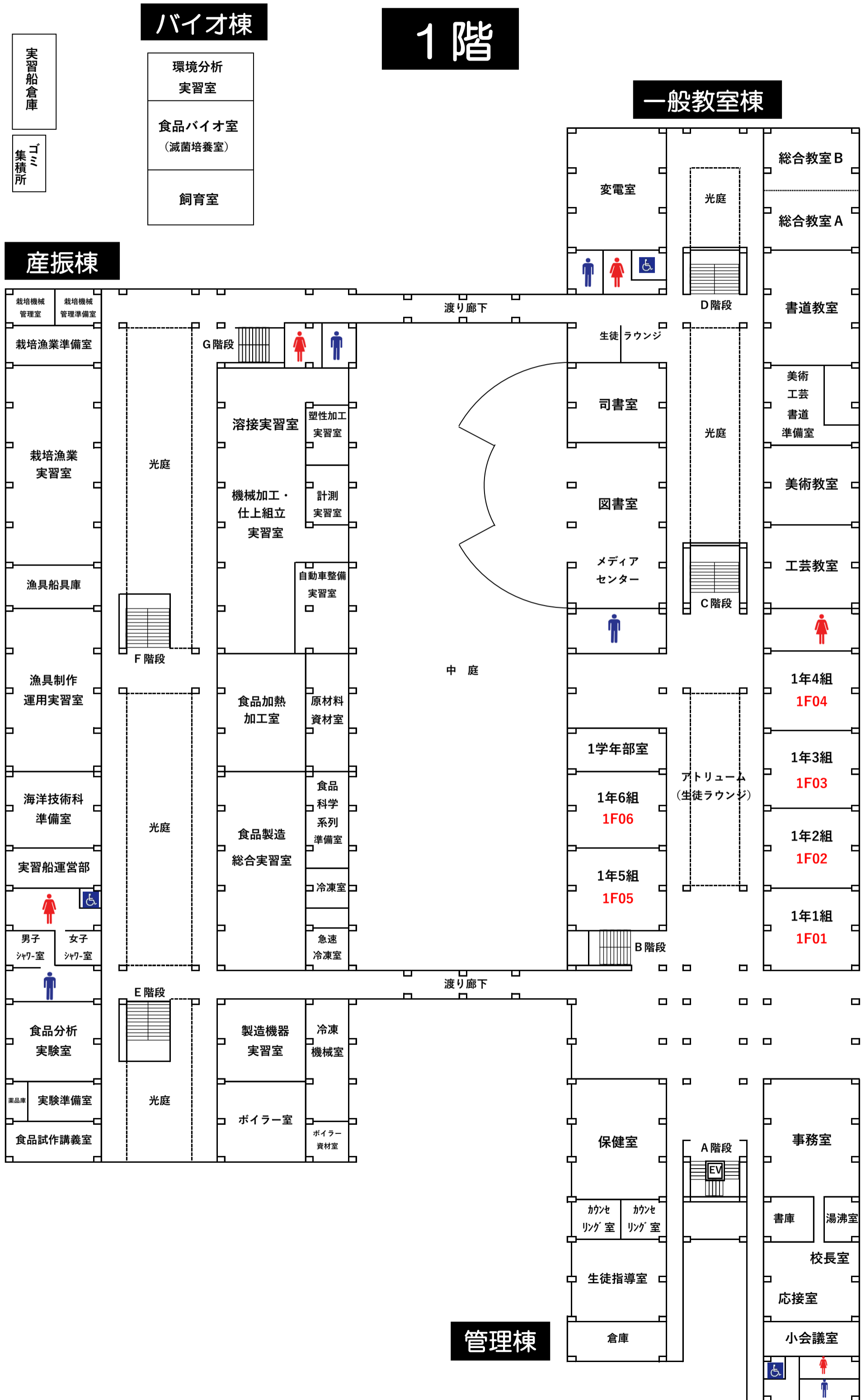


バイオ棟

1階

一般教室棟

産振棟



バイオ棟

2階

一般教室棟

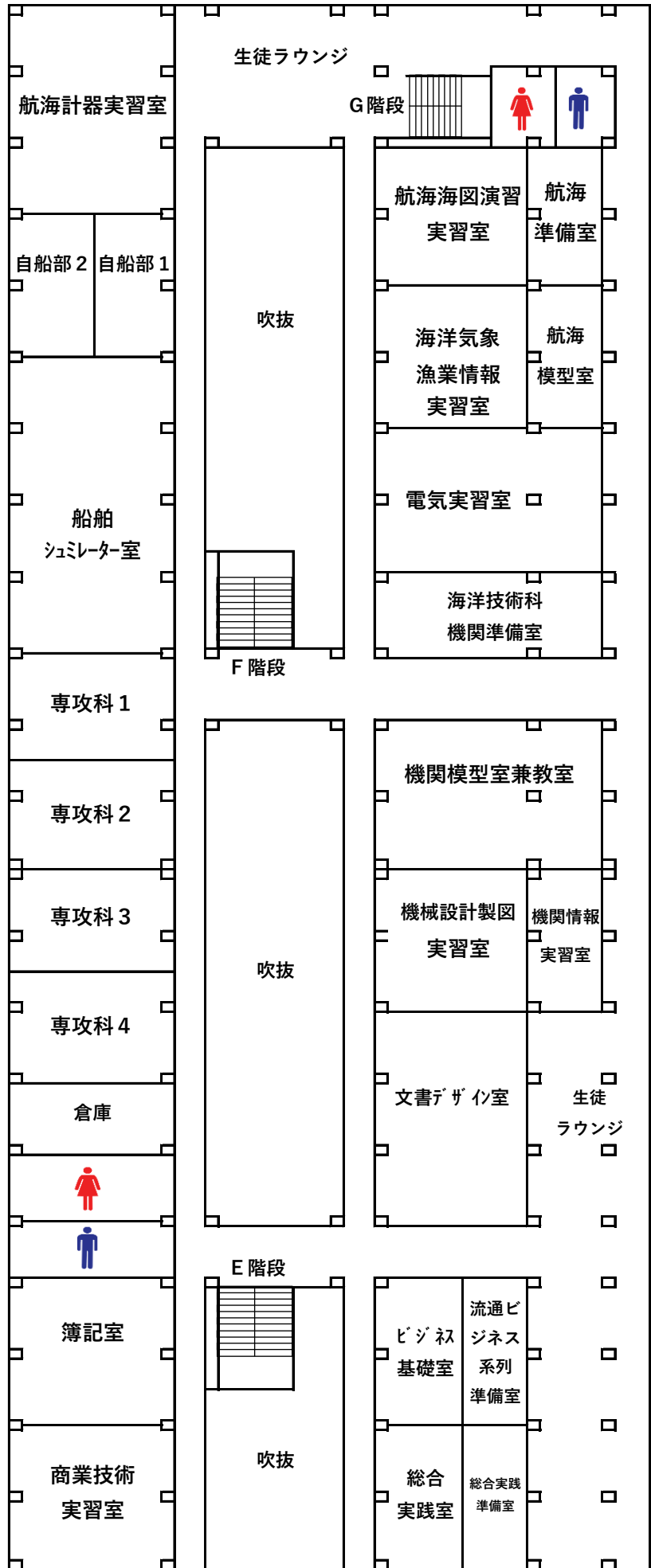
産振棟

電子応用実習室
情報教室 (1)
情報教室 (2)



4階

産振棟



【2】学校沿革

(1904年)

明治37年 6月	島尻郡兼城間切糸満村の糸満小学校内に村立水産補習学校として設立。
明治43年 4月	県に移管され、校名を沖縄県立水産学校と改称。
明治45年 3月	那覇市住吉町(那覇港入口)に移転。
昭和21年 5月	本部町渡久地に沖縄開洋高等学校設立。航海・漁撈・水産製造・造船の4科を設置する。
昭和24年 1月	航海・漁撈の両科を合併して漁業科とし、造船科を廃し機関科を設置。
昭和30年 3月	那覇市旧泊国民学校跡に移転。
昭和30年 3月	校名を琉球政府立沖縄水産高等学校と改称。
昭和34年 5月	初代実習船海邦丸竣工。
昭和38年 4月	本校水産製造・増殖科を1学級減にし、水産経営科(1学級)を新設。
昭和38年11月	実習船翔南丸竣工。
昭和47年 2月	校名を沖縄県立沖縄水産高等学校と改称する。実習船海邦丸三世竣工。
昭和48年 2月	専攻科無線通信科を設置する。
昭和49年 4月	水産経営科を漁業経営科に科名変更。
昭和51年 5月	実習船翔南丸竣工。
昭和51年 9月	糸満市西崎へ移転。
昭和61年 3月	実習船海邦丸竣工。
平成 2年 8月	第72回全国高等学校野球選手権大会準優勝。
平成 3年 8月	第73回全国高等学校野球選手権大会準優勝。(2年連続)
平成 4年 3月	実習船翔南丸三世竣工。
平成 6年 4月	学科改編。(海洋技術科、情報通信科、総合学科)
平成 7年 2月	小型実習船A型船(かりゆし号19t)竣工。
平成13年 4月	黒潮寮改築完成。
平成14年 3月	海邦丸五世竣工。
平成14年 9月	新校舎(管理棟・普通教室・特別棟)改築完成。
平成15年10月	産振棟改築完成。
平成16年 3月	体育館、水泳プール改築完成。
平成16年10月	創立百周年記念碑建立・記念式典。
平成19年 3月	船用主機設置。
平成20年 9月	実習船運営事務所校内移転。テニスコート完成。
平成23年 4月	実習船運営事務所閉所に伴う実習船管理運営業務の本校移管。
平成23年 8月	全国高校総体カヌー競技カテゴリーA200m・500m優勝。
平成23年 1月	第13回沖縄県水産高等学校意見体験発表大会優秀賞。
平成24年 5月	復帰40周年記念特設授業。
平成24年 7月	西崎特別支援学校との合同避難訓練(地震・津波想定)
平成24年 8月	全国高校総体カヌー競技カテゴリーA優勝
平成24年 9月	2013年海外派遣選手第一次選考大会カテゴリーA優勝、カテゴリーA準優勝。
平成25年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科180名、専攻科30名、合計250名入学)
平成25年11月	九州地区水産系高等学校生徒研究発表大会。
平成26年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科169名、専攻科31名、合計240名入学)
平成26年12月	興南高校野球部我喜屋監督講話
平成27年 3月	実習船翔洋(7.9t)竣工。
平成27年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科167名、専攻科33名、合計240名入学)
平成27年 6月	校内慰霊祭(戦後70周年における取り組み)
平成28年 3月	艇庫改築完了。
平成28年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科195名、専攻科30名、合計265名入学)
平成28年11月	防災避難訓練(全県一斉 西崎特別支援学校との合同訓練)
平成29年 1月	沖縄県水産高等学校意見・体験発表大会。
平成29年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科200名、専攻科33名、合計273名入学)
平成29年 9月	運動場整備工事(1工区)着工
平成30年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科192名、専攻科31名、合計263名入学)
平成30年10月	第68回沖縄県秋季野球大会優勝
平成30年12月	野球場・運動場整備終了。(安全祈願祭)
平成31年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科201名、専攻科33名、合計274名入学)
令和元年 7月	第17回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテスト 優秀賞
令和 2年 4月	新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時休業(～5月20日)
令和 2年 5月	入学式(海洋技術科40名、総合学科200名、専攻科32名、合計273名入学)
令和 2年11月	第44回沖縄県高等学校総合文化祭・第31回沖縄県高等学校郷土芸能大会 優秀賞
令和 3年 1月	実習船海邦丸竣工。
令和 3年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科158名、専攻科35名、合計273名入学)
令和 3年 8月	第45回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021) 弁論の部 優秀賞
令和 3年12月	全国水産・海洋高等学校生徒研究発表大会(体育館)
令和 4年 4月	入学式(海洋技術科38名、海洋サイエンス科40名、総合学科161名、専攻科35名、合計274名入学)
令和 4年12月	全国水産・海洋高等学校マリンロボットコンテスト 総合の部:準優勝(2年連続)
令和 5年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科160名、専攻科29名、合計269名入学)
令和 5年12月	全国水産・海洋高等学校マリンロボットコンテスト 総合の部:初優勝
令和 6年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科160名、専攻科27名、合計267名入学)
令和 6年12月	全国水産・海洋高等学校マリンロボットコンテスト 総合の部:優勝(2連覇)
令和 6年12月	創立120周年記念講演会・記念式典
令和 7年 3月	創立120周年記念マイクロバス納車
令和 7年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科160名、専攻科34名、合計274名入学)
令和 7年 5月	令和7年県高校総体男子バスケットボール競技 57年ぶり優勝
令和 8年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科159名、専攻科35名、合計274名入学)

歴代校長

代	氏名	就任年月日	退職・離任年月日	在職年数	備考（転入先）
1	宮田 光	明治 37 年 6 月	明治 37 年 8 月	2 ヶ月	訓導兼校長
2	樋口芳生	明治 37 年 8 月	明治 39 年 4 月	1 年 8 ヶ月	糸満尋常高等小学校
3	渡嘉敷唯功	明治 39 年 5 月	明治 45 年 3 月	4 年 10 ヶ月	沖縄県視学
4	亀井顧一	明治 45 年 3 月	大正 13 年 3 日	1 2 年	宮城県立水産学校
5	栗屋協二	大正 13 年 3 月 31 日	昭和 16 年 3 月 31 日	1 7 年	岩手県立水産学校
6	越智通秋	昭和 16 年 3 月 31 日	昭和 20 年 3 月 31 日	4 年	三重県立水産学校教頭
7	中村 淳	昭和 21 年 12 月 31 日	昭和 22 年 6 月 10 日	5 ヶ月	広東日本高等学校
8	与儀喜宣	昭和 22 年 6 月 10 日	昭和 23 年 5 月	1 1 ヶ月	台湾総督府水産勅任官
9	宮城敏男	昭和 24 年 2 月 10 日	昭和 27 年 5 月 31 日	3 年 4 ヶ月	北部農林高等学校教頭
10	山口寛三	昭和 27 年 9 月 1 日	昭和 32 年 4 月 1 日	4 年 7 ヶ月	琉球政府資源局漁政課長
11	桃原良謙	昭和 32 年 4 月 1 日	昭和 34 年 4 月	2 年	沖縄工業高等学校
12	山口寛三	昭和 34 年 4 月 1 日	昭和 43 年 3 月 31 日	9 年	那覇商業高等学校
13	伊地柴保	昭和 43 年 4 月 1 日	昭和 46 年 3 月 31 日	3 年	八重山高等学校
14	川平恵正	昭和 46 年 4 月 1 日	昭和 51 年 4 月 31 日	5 年	北山高等学校長
15	大城亀助	昭和 51 年 4 月 1 日	昭和 55 年 3 月 31 日	4 年	コザ高等学校長
16	東江幸蔵	昭和 55 年 4 月 1 日	昭和 61 年 3 月 31 日	6 年	糸満高等学校長
17	運天政雄	昭和 61 年 4 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日	2 年	沖縄工業高等学校長
18	運天政一	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 5 年 3 月 31 日	5 年	北山高等学校長
19	西村栄一郎	平成 5 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	5 年	教育庁高等学校教育課主任指導主事
20	出納幸人	平成 10 年 4 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日	3 年	翔南高等学校教頭
21	野村重明	平成 13 年 4 月 1 日	平成 17 年 3 月 31 日	4 年	美里工業高等学校教頭
22	前原新吉	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	2 年	翔南高等学校教頭
23	新崎直昌	平成 19 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	2 年	翔南高等学校長
24	川満雅夫	平成 21 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	5 年	陽明高等学校教頭
25	小禄健夫	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日	2 年	名護商工高等学校長
26	大城栄三	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	2 年	沖縄工業高等学校教頭
27	渡久山英雅	平成 30 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日	3 年	具志川高等学校長
28	福地 修	令和 3 年 4 月 1 日	令和 5 年 3 月 31 日	2 年	沖縄水産高等学校副校長
29	大山 正吾	令和 5 年 4 月 1 日			宮古総合実業高等学校長

【3】学 校 運 営

1. 学校教育目標及び教育方針

教育基本法並びに学校教育法の精神に基づき、人間性尊重、個性の伸長を重視した教育を柔軟に展開し、高校教育の一般教養を修め、正しい勤労観を持った有為な社会人としての資質を養う。さらに、豊かな心を育み、自ら学ぶ意欲と創造性を培い、高度技術化社会、情報化社会、国際化社会、高齢化社会、生涯学習社会等へ主体的に対応する能力と態度を身につけた心身共に健康で逞しい人間の育成に努める。

この目標を達成するために、次のことを行う。

- 1) 漁業技術者や船舶の運航技術者及び無線通信技術者を育成し、関連産業及び高度情報化社会等、時代の進展や変化に主体的に対応できる中堅技術者の育成に努める。
- 2) 栽培漁業、食品加工、商品流通等に関する基礎的・基本的な知識・技術を修得し、関連産業の進歩発展に寄与する人材の育成に努める。
- 3) 海洋スポーツ及び陸上スポーツの科学的知識と技術を修得し、競技力の向上を図ると共に、地域スポーツ及びボランティア活動等の指導者の育成に努める。
- 4) 高校普通教育を主体に、関連の大学や上級教育機関への推薦入学制度の活用を積極的に図ると共に、関連産業や地域の中堅指導者の育成に努める。

2. 学校経営方針

学校経営は、職員会議の意思を尊重し、校務の適性且つ能率的効果をあげるよう全職員が共通理解を深め、共通認識のもとに緊密な連携を保ち、校務遂行に当たると共に、家庭、PTA、中学校、地域等との連携を図り、本校の教育方針並びに教育目標の実現に努める。

3. 努力目標

- 1) 生徒の目的意識を育て、個々の適性に合った進路の実現を図るために教育相談の充実を図る。
- 2) それぞれの学科系列及び類型の特徴を生かした、大学等への進学指導の充実・強化を図る。
- 3) HR活動、生徒会活動の充実を図ると共に、各部活動を活発にし、スポーツ、文化、ボランティア活動等を通して、心身共に健全な生徒の育成を図る。
- 4) 基本的生活習慣を確立し、節度ある生活態度の育成をすると共に、安全教育指導の徹底を図る。
- 5) 生徒の実態に即した学習活動を徹底すると共に、「分かりやすい授業」「進路・適性に応じた指導」等を推進し、学習意欲の高揚を図る。
- 6) 各種検定や各種免許及び資格取得等を奨励して学習意欲を高め、資格取得のための指導を徹底する。
- 7) 校内外の研修活動の活性化を目指し、教職員の指導力の向上や学校課題等の解決に役立て、活力のある学校経営を図る。
- 8) 人権教育、マナー教育を全職員の共通テーマとして取り組み、生徒の豊かな心を育むと共に、いじめや暴力等の根絶を図る。
- 9) 中途退学者、休学者の減少を図る。
- 10) 魅力ある学校づくりの推進に向け、改訂学習指導要領に即した学科及び教育課程の編成を図る。
- 11) 実習船の円滑な管理運営を図る。
- 12) 特別支援教育の充実及び、いじめ問題に係る校内対策の充実を図る。

【4】各学科の教育目標と努力目標

1. 海洋技術科

(1) 教育目標

漁業および船舶運用・機関に関する知識と技術を習得させ、漁業技術者や船舶の運航技術者を育成する。また、関連産業や高度情報化社会など、時代の進展や変化に主体的に対応できる中堅技術者を育成する。

① 航海類型〈四級海技士・三級海技士（航海）第一種養成施設〉

漁船漁業および船舶の運用に関する知識と技術を習得させ、海洋生産や海洋関連産業に携わる中堅技術者を育成する。

② 機関類型〈内燃機関四級海技士・内燃機関三級海技士（機関）第一種養成施設〉

機関に関する基礎知識および船舶の機関に関する専門的な知識と技術を習得させ、海洋生産や海洋関連産業に携わる中堅技術者を育成する。

③ 全共通

一級小型船舶操縦士資格取得教育〈小型船舶操縦士第一種養成施設認定校〉

一級小型船舶操縦士免許の取得に必要な学科および実技教育を実施し、海洋生産や海洋関連産業に携わる中堅技術者を育成する。

(2) 本学年度努力目標

① 海洋技術科の生徒としての目的意識を育み、個々の適性に応じた進路の実現を目指す。

② 「分かりやすい授業」を実践し、専門的な知識と技術の習得を図る。

③ 各種検定・免許・資格の取得を奨励し、学習意欲を高める取り組みを強化する。

④ 船内生活に必要な基本的生活習慣を確立させる。

⑤ 安全・安心な海洋実習を実施するとともに、実習船における船内教育を充実させる。

⑥ 魅力ある学科を目指し、地域へのPR活動を計画・実践する。

2. 海洋サイエンス科

(1) 教育目標

基礎学力の定着と専門知識の習得を両立させ、国立大学等の上級学校進学や、水族館等水圏生物に関わる仕事、増養殖業の技術者、マリンスポーツに関する資格を取得しマリンスポーツインストラクターなどを目指す生徒を育成する。

① 海洋生物類型

国連「SDGs」や沖縄県「沖縄21世紀ビジョン」でも謳われている、自然環境の保全と産業の両立という概念を持つ人材を育成する。そのために、水圏（海洋、河川など）における生産や環境等についての基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、水圏と人間活動の関り、意義や役割を認識させることを通して、海洋環境・資源保護の重要性に対する理解を深めさせる。それにより、次代の水産増養殖業、水産関連産業の人材輩出に貢献する。

② マリンスポーツ類型

地域の期待に応え、社会に貢献できる人材を育成し、「確かな学力」を向上させ「豊かな心」と「健やかな体」を育み、「生きる力」を育成する。海洋レジャー関連業・観光産業関連業・潜水土木関連業の後継者育成と大学に進学を目指す生涯スポーツに勤しむ。課題研究を通して気候変動およびその影響を理解し、持続可能な開発のための海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用できるよう問題や課題に取り組む。

(2) 本学年度努力目標

① 海洋生物類型

1) 専門科目の「主体的・対話的で深い学び」に関する工夫・改善、研究に努める。

2) 実験・実習を重視し、指導内容及び方法の改善・充実と施設・設備の充実を図る。

- 3) 水産系4年生大学への進学指導研究、系列専門分野への就職指導の充実を図る。
- 4) 実験・実習時の安全確保を徹底する。
- 5) 系列専門分野の資格取得を強化する。

②マリンスポーツ類型

- 1) 専門科目の授業と実習に関する工夫・改善、研究に努め、多くの資格取得を目指す。
- 2) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加できる教育内容の改善に努める。
- 3) 実習を重視し、指導内容と評価方法の改善に努める
- 4) 潜水プール・潜水機器に関する施設・設備の充実を図る。
- 5) 安全教育・人権教育に努める。

3. 総合学科

(1) 教育目標

常に変化して推移する価値観や、多様で高度技術化する社会に対し、積極的且つ主体的に対応できる人材の育成に努める。

(2) 各系列の教育目標

①食品科学系列

水産物や農畜産物等の加工や品質管理、安全管理に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、食品産業についての意義や役割を理解し、食生活の改善に努める能力を養う。併せて、水産都市としての地域社会に貢献できる人材を育成する。

②情報通信系列

情報通信に関する知識と技術を習得させることで、社会に有為な人材を育成するとともに、無線通信業務、無線技術業務、情報技術業務に従事する技術者の養成を目指す。

③流通ビジネス系列

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

④福祉系列

社会福祉に関する専門的な知識や技術を習得させ、福祉社会を支える人材を育成するとともに、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解させる。

教育課程の中で、福祉専門資格の取得に向けた養成研修を行う。

様々な分野の系列活動を通して、「自立」「生きる力」「思いやりの精神」を身につけ『ふくしんちゅ』を育成する。

⑤生涯スポーツ系列

運動の合理的な実践や健康についての理解を通して、健康の増進や体力の向上を図り、生涯を通じて運動に親しみ、健康な生活を送る能力と態度を育てる。また、スポーツインストラクターやスポーツ関係従事者の育成等、生涯スポーツの普及発展に寄与する人材の育成を目指す。

⑥服飾・調理系列

服飾及び調理を中心とする家庭生活に関する知識と技術を習得させ、関連する生活産業についての理解を深めさせるとともに、生活の質の充実向上を図る能力と態度を育てる。

(3) 努力目標

生徒が各系列の特徴を理解し、興味・関心を持ち積極的に学習に取り組めるよう授業内容の改善に努める。

(4) 本学年度各系列の努力目標

①食品科学系列

- 1) 魅力ある教育内容や指導方法の改善に努める。
- 2) 施設・設備の充実と安全管理に努める。

- 3) 食品技能検定等の資格取得。
 - 4) HACCP対策の確立。
 - 5) 食品衛生責任者の取得率向上
 - 6) 地域・産業・進路とつながる実践的な学びに努める。
- ②情報通信系列
- 1) 基礎学力と専門性の向上を図る。
 - 2) 無線従事者国家試験や情報処理技術者試験等の各種国家資格や各種検定対策の取り組みを強化する。
 - 3) 新教育課程に対応した施設・設備の充実を図る。
 - 4) 国家試験科目免除等の特色を活かした教育課程の充実を図る。
- ③流通ビジネス系列
- 1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
 - 2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
 - 3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
- ④福祉系列
- 1) 福祉社会を担う福祉マインドを持った人材の育成に取り組む。
 - 2) 地域福祉の発展に貢献できる系列を目指す。
 - 3) 様々な教育活動を通して社会人として必要なマナーとモラルを身に付けさせる。
 - 4) 基礎学力の定着を図る。
- ⑤生涯スポーツ系列
- 1) 健康や運動に対する興味関心を高めるとともに、積極的・自主的活動を目指した授業内容の工夫・改善に努める。
 - 2) 体力の保持増進を図るとともに、運動部活動の奨励を図り、競技力向上に努める。
 - 3) 施設・設備・用具等の充実・強化を図り、安全教育の徹底に努める。
- ⑥服飾・調理系列
- 1) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加するよう教育内容や方法の改善に努める。
 - 2) 実験・実習を重視し、指導内容及び方法の改善・充実と施設・設備の充実を図る。
 - 3) 実験・実習時の安全確保。
 - 4) 家庭科技術検定（被服製作・食物調理・保育）や各種検定等への指導を強化する。
 - 5) 被服製作や調理実習を通して技術習得を目指し、実践的な態度を養うとともに、適性に合った進路決定につながるような指導に努力する。

4. 専攻科

(1) 教育目標

漁業科は船舶運航に関し、機関科は機関に関し精深な知識・技術を習得させ、同時に船舶職員としての資質を高める。また、上級の海技士国家資格取得後、船舶職員として水産業並びに海運業に従事する技術者を養成する。

無線通信科は無線通信全般に関する専門的な知識・技術を習得させ、主として陸上及び海上における電子機器等の保守管理業務並びに無線通信業務に従事する技術者を養成する。

(2) 本学年度努力目標

- ①基礎科目の徹底指導
- ②国家試験の合格率の向上
- ③施設設備の充実
- ④就職率の向上

	教科	類型		必履修	航 海 類 型				機 関 類 型				
		学年			1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
		科目	標準単位数		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設					2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設					2			2	2	
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△		2		2					
		化学基礎	2	△						2		2	
	保健体育	体育	7~8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△									
		美術Ⅰ	2	△	2			2	2			2	
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2		
共通教科 単位数合計					21	13	10	44	21	13	10	44	
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3~6				3	3			3	3	
		総合実習	6~12				3	6	9		3	6	9
		漁業	2~7				2		2				
		航海・計器	5~8			3	3	3	9				
		船舶運用	6~10				5	3	8				
		船用機関	6~12							3	6	2	11
		機械設計工作	3~6								2	2	4
		電気理論	4~10								2	2	4
		小型船舶	2~6					3	3			3	3
		無線工学	学設				2		2		2		2
専門教科・単位数合計					7	15	18	40	7	15	18	40	
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間(未来探究)		3	◎		1	1	1	3	1	1	1	3	
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

	教科	類型		必履修	航 海 類 型				機 関 類 型				
		学年			1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
		科目	標準単位数		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設					2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設					2			2	2	
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△		2		2					
		化学基礎	2	△						2		2	
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△									
		美術Ⅰ	2	△	2			2	2			2	
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2		
共通教科 単位数合計					21	13	10	44	21	13	10	44	
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3～6				3	3			3	3	
		総合実習	6～12				3	6	9		3	6	9
		漁業	2～7				2		2				
		航海・計器	5～8			3	3	3	9				
		船舶運用	6～10				5	3	8				
		船用機関	6～12							3	6	2	11
		機械設計工作	3～6								2	2	4
		電気理論	4～10								2	2	4
		小型船舶	2～6					3	3			3	3
		無線工学	学設				2		2		2		2
専門教科・単位数合計					7	15	18	40	7	15	18	40	
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間(未来探究)					3			3	1	1	1	3	
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

	教科	類型		必履修	航 海 類 型				機 関 類 型			
		学年			1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
		科目	標準単位数		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2
		言語文化	2	◎	2			2	2			2
		国語基礎	学設				2	2			2	2
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4
		基礎数学Ⅰ	学設					2			2	2
		基礎数学Ⅱ	学設					2			2	2
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2
		物理基礎	2	△		2		2				
		化学基礎	2	△						2		2
	保健体育	体育	7~8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2
	芸術	音楽Ⅰ	2	△								
		美術Ⅰ	2	△	2			2	2			2
		書道Ⅰ	2	△								
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2
情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2	
共通教科 単位数合計					21	13	10	44	21	13	10	44
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4
		課題研究	3~6				3	3			3	3
		総合実習	6~12			3	6	9		3	6	9
		漁業	2~7			2		2				
		航海・計器	5~8		3	3	3	9				
		船舶運用	6~10			5	3	8				
		船用機関	6~12						3	6	2	11
		機械設計工作	3~6							2	2	4
		電気理論	4~10							2	2	4
		小型船舶	2~6				3	3			3	3
		無線工学	学設			2		2		2		2
		専門教科・単位数合計					7	15	18	40	7	15
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84
総合的な探究の時間(未来探究)					3			3	1	1	1	3
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3
合計					30	30	30	90	30	30	30	90

令和6年度入学者教育課程表

	教科	類型		必履修	海洋生物類型				マリンスポーツ類型				
		学年			1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
		科目	標準単位数		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設					2	2			2	2
	地歴	地理総合	2	◎				2	2			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2	2	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設					2	2			2	2
		基礎数学Ⅱ	学設					2	2			2	2
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△						3		3	
		生物基礎	2	△		3		3					
	保健体育	体育	7~8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△									
		美術Ⅰ	2	△	2			2	2			2	
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2		
共通教科 単位数合計					21	14	10	45	21	14	10	45	
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3~6				3	3			3	3	
		総合実習	6~12				3	3	6		3	3	6
		水産海洋科学	2~4							2		2	
		漁業	2~7				2	2	4		2	2	4
		資源増殖	4~10			1	3	3	7				
		海洋生物	3~8			2	1	2	5	2		2	4
		海洋環境	2~8				1	3	4			2	2
		小型船舶	2~6				2		2		2	3	5
		ダイビング	2~4				2		2	1	2		3
	マリンスポーツ	2~4								3	3	6	
理科	遺伝と生物	学設					2	2					
専門教科・単位数合計					7	14	18	39	7	14	18	39	
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間(未来探究)		3~6	◎	1	1	1	3	1	1	1	3		
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

※「漁業」、「海洋環境」、「小型船舶」標準単位数修正

	教科	類型		必履修	海洋生物類型				マリンスポーツ類型				
		学年			1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
		科目	標準単位数		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設					2	2			2	2
	地歴	地理総合	2	◎				2	2			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2	2	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設					2	2			2	2
		基礎数学Ⅱ	学設					2	2			2	2
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2	2			2
		物理基礎	2	△							3		3
		生物基礎	2	△		3		3					
	保健体育	体育	7~8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△									
		美術Ⅰ	2	△	2			2	2				2
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3				3
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2		4
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2		
共通教科 単位数合計					21	14	10	45	21	14	10	45	
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3~6				3	3			3	3	
		総合実習	6~12				3	3	6		3	3	6
		水産海洋科学	2~4							2		2	
		漁業	2~7				2	2	4		2	2	4
		資源増殖	4~10		1	3	3	7					
		海洋生物	3~8		2	1	2	5	2			2	4
		海洋環境	2~8				1	3	4			2	2
		小型船舶	2~6				2		2		2	3	5
		ダイビング	2~4				2		2	1	2		3
	マリンスポーツ	2~4								3	3	6	
理科	遺伝と生物	学設					2	2					
専門教科・単位数合計					7	14	18	39	7	14	18	39	
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間(未来探究)		3~6		◎	1	1	1	3	1	1	1	3	
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

※「漁業」、「海洋環境」、「小型船舶」標準単位数修正

	教科	類型		必履修	海洋生物類型				マリンスポーツ類型				
		学年			1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
		科目	標準単位数		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設					2	2			2	2
	地歴	地理総合	2	◎				2	2			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2	2	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設					2	2			2	2
		基礎数学Ⅱ	学設					2	2			2	2
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2	2			2
		物理基礎	2	△							3		3
		生物基礎	2	△		3		3					
	保健体育	体育	7~8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△									
		美術Ⅰ	2	△	2			2	2				2
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3				3
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2		4
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2		
共通教科 単位数合計					21	14	10	45	21	14	10	45	
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3~6				3	3			3	3	
		総合実習	6~12				3	3	6		3	3	6
		水産海洋科学	2~4							2		2	
		漁業	2~7				2	2	4		2	2	4
		資源増殖	4~10		1	3	3	7					
		海洋生物	3~8		2	1	2	5	2			2	4
		海洋環境	2~8				1	3	4			2	2
		小型船舶	2~6				2		2		2	3	5
		ダイビング	2~4				2		2	1	2		3
	マリンスポーツ	2~4								3	3	6	
理科	沖縄の自然	学設					2	2					
専門教科・単位数合計					7	14	18	39	7	14	18	39	
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間(未来探究)		3~6		◎	1	1	1	3	1	1	1	3	
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

※「漁業」、「海洋環境」、「小型船舶」標準単位数修正

(様式2)
令和6年度入学者教育課程表

学校番号：57
沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

	教科	科目	標準 単位数	必履修	1年	2年	3年	計	
各系列に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2	
	数学	数学 I	3	◎	3			3	
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			5	
		物理基礎	2	△		3			
		化学基礎	2	△					
		生物基礎	2	△					
	保健体育	体育	7~8	◎	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	
	芸術	音楽 I	2	△	2			2	
		美術 I	2	△					
		書道 I	2	△					
	外国語	英語コミュニケーション I	3	◎	3			3	
英語発展 I		学設			2		2		
家庭	家庭基礎	2	◎	2			2		
情報	情報 I	2	◎	2			2		
総合	原則履修	産業社会と人間	学設	◎	2			2	
共通教科・科目単位数合計					22	12	4	38	
総合科目単位数合計					2			2	
総合選択単位合計					4	10	14	28	
自由選択単位合計						6	10	16	
総合的な探究の時間(未来探究)					◎	1	1	1	3
単位数小計					29	29	29	87	
特別活動・ホームルーム活動					1	1	1	3	
履修単位数総合計					30	30	30	90	

※ 「産業社会と人間」は必履修科目と同等に扱う。

※ ◎=必履修科目、△=選択必履修科目を示す。

令和6年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択(水産系系列)

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

			食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)					
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
総合 選択	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4	4			4	
		課題研究	3~6			3	3			3	3			3	3	
		総合実習	6~12		4	3	7		3	3	6		3	3	6	
		食品製造	6~12		3	3	6									
		食品管理	6~12		3	3	6									
		水産流通	2~6			2	2									
	工業	共通	電気基礎	学設					2		2		2		2	
			プレゼンテーション	学設					1		1		1		1	
			ハードウェア技術	2~8						2	2			2	2	
			工業情報数理	2~4									2		2	
			コンピュータシステム技術	2~8										4	4	
			プログラミング技術	2~8									2	2	4	
			電子基礎	学設					2	2	4					
			電波利用概論	学設						2	2					
			無線通信技術	学設					2		2					
	数学	発展数学	学設							2	2					
	総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	
	自由 選択 (必修)	P群 ~ R群	<数学>数学Ⅱ	4						2	2	4				
			<外国語>英語総合Ⅰ	学設						2		2				
C群 ~ G群		<外国語>英語発展Ⅱ	学設							2	2					
		モジュールス	学設						2	2	4					
		無線通信技術	学設							4	4					
自由 選択	2年	P群	2													
		Q群	2			⑥	6			①	0			⑥	6	
		R群	2													
	3年	C群	2													
		D群	2													
		E群	2			⑩	10			①	0			⑩	10	
		F群	2													
G群	2															
自由選択単位合計			0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16		

(様式2)

学校番号：57

令和6年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

系列			流通ビジネス				服飾・調理(服飾分野)				服飾・調理(調理分野)				生涯スポーツ				福祉					
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
商業	ビジネス基礎	2～6	4			4																		
	ビジネス・コミュニケーション	2～6		2		2																		
	簿記	2～6		4	3	7																		
	情報処理	2～6		4	2	6																		
	マーケティング	2～6			3	3																		
	課題研究	2～6			3	3																		
	総合実践	2～6			3	3																		
福祉	生活と福祉Ⅰ	学設																	2			2		
	生活と福祉Ⅱ	学設																	2			2		
	介護福祉基礎	2～6																		2		2		
	社会福祉基礎	2～6																		2		2		
	生活支援技術	4～12																			2	3	5	
	介護総合演習	2～6																			2	3	5	
	介護実習	2～16																			2	2	4	
	こころとからだの理解	2～8																				2	2	
	介護過程	2～6																				2	2	
	コミュニケーション技術	2～4																				2	2	
家庭	ファッション造形基礎	2～7					2			2	2			2										
	調理	7～15					2			2	2			2										
	共通生活産業情報	2～4						2		2		2		2										
	総合実習	学設							2	2			2	2										
	生活教養	学設							2	2			2	2										
	ファッション造形	4～12						4	6	10														
	ファッションデザイン	4～16						2		2														
	服飾手芸	2～4						2	2	4														
	服飾情報処理	学設							2	2														
	調理	7～15										4	3	7										
	調理フードデザイン	2～8										2	3	5										
	食文化	1～2										2	2	4										
	調理情報処理	学設											2	2										
保健体育	スポーツⅠ	2～12													4	4	4	12						
	スポーツⅡ	2～12																						
	スポーツⅤ	3～6														3	3	6						
	総合体育実習	学設														2	4	6						
	健康スポーツ	学設														1	1	2						
	スポーツ研究	学設															2	2						
総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28		
自由選択 (必修) P～R群	コミュニケーション技術	2～4																			2	2		
	こころとからだの理解	2～8																			2	2		
自由選択	2年	P群	2																					
		Q群	2		⑥		6		⑥	6		⑥	6		⑥	6		②				2		
		R群	2																					
	3年	C群	2																					
		D群	2																					
		E群	2			⑩	10		⑩	10		⑩	10		⑩	10		⑩	10				⑩	10
		F群	2																					
G群	2																							
自由選択単位合計			0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16		

令和6年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

自由選択科目(単位数) ★系列必登録 ☆系列必修・他系列の選択可能 *学校設定科目				
1年	2年・6単位 (P~R群) (R7開設)	3年・10単位 (C~G群) (R8開設)		
<普通教科に関する科目>	<普通教科に関する科目>	<普通教科に関する科目>		
全 系 列	歴史研究*(2) (地歴) Q 公民研究*(2) (公民) P 数学Ⅱ(2) ☆<通信> (数学) R 数学A(2) (数学) P 郷土の音楽Ⅰ*(2) (音楽) P/R 工芸Ⅰ(2) (美術) Q 英語総合Ⅰ*(2) ☆<通信> (外国語) P 情報Ⅱ(2) (情報) R	文学読解*(2) (国語) C 国語基礎*(2) (国語) D/E 言語表現*(2) (国語) D/E 時事研究*(2) (公民) C 社会研究*(2) (公民) D/E 公民研究*(2) (公民) F 数学Ⅱ(2) ☆<通信> (数学) E 化学基礎(2) (理科) E 生物基礎(2) (理科) D 地学基礎(2) (理科) C スポーツ&トレーニングⅠ*(2) (体育) F 音楽Ⅱ(2) (音楽) D 保育音楽*(2) (音楽) F 英語発展Ⅱ*(2) ☆<通信> (外国語) C 英語総合Ⅱ*(2) (外国語) E/F マルチメディア編集*(2) (情報) C 郷土の音楽Ⅱ*(2) (音楽) G 手芸の基礎*(2) (家庭) G 情報応用*(2) (情報) G		
	※尚、「数学Ⅱ」は継続履修			
<専門教科に関する科目>	<専門教科に関する科目>	<専門教科に関する科目>		
全 系 列	電気総合*(2) (工業) R モールス*(2) ★<通信> (工業) Q コンピュータ活用技術A*(2) (工業) Q 情報処理(2) (商業) Q 簿記(2) (商業) R 食品の科学1*(2) (水産) P 食品の科学3*(2) (水産) Q ライフデザイン*(2) (家庭) P こころとからだの理解(2) ★<福祉> (福祉) Q コミュニケーション技術(2) ★<福祉> (福祉) R	無線総合*(2) (工業) E モールス*(2) ★<通信> (工業) F 無線通信技術*(4) ★<通信> (工業) D&G コンピュータ活用技術B*(2) (工業) C コンピュータ活用技術C*(2) (工業) F 情報処理(2) (商業) C 海洋環境(2) (水産) G 水の生き物と環境*(2) (水産) G 食品の科学2*(2) (水産) F 保育基礎(2) (家庭) D コンピュータ製図(2) (工業) G		
	※下線付きの科目は「産業社会と人間」の交換科目			

	教科	科目	標準 単位数	必履修	1年	2年	3年	計
各系列に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2
		言語文化	2	◎	2			2
	地歴	地理総合	2	◎			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2
	数学	数学 I	3	◎	3			3
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			5
		物理基礎	2	△		3		
		化学基礎	2	△				
		生物基礎	2	△				
	保健体育	体育	7~8	◎	3	2	2	7
		保健	2	◎	1	1		2
	芸術	音楽 I	2	△	2			2
		美術 I	2	△				
		書道 I	2	△				
	外国語	英語コミュニケーション I	3	◎	3			3
英語発展 I		学設			2		2	
家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	
情報	情報 I	2	◎	2			2	
総合	原則履修	産業社会と人間	学設	◎	2			2
共通教科・科目単位数合計					22	12	4	38
総合科目単位数合計					2			2
総合選択単位合計					4	10	14	28
自由選択単位合計						6	10	16
総合的な探究の時間(未来探究)				◎	1	1	1	3
単位数小計					29	29	29	87
特別活動・ホームルーム活動					1	1	1	3
履修単位数総合計					30	30	30	90

※ 「産業社会と人間」は必履修科目と同等に扱う。

※ ◎=必履修科目、△=選択必履修科目を示す。

(様式2)

学校番号：57

令和7年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程

総合学科

総合選択・自由選択(水産系系列)

			食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)				
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
総合 選択	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4	4			4
		課題研究	3~6			3	3			3	3			3	3
		総合実習	6~12		4	3	7		3	3	6		3	3	6
		食品製造	6~12		3	3	6				0				0
		食品管理	6~12		3	3	6				0				0
		水産流通	2~6			2	2				0				0
	工業	共通	電気基礎	学設					2		2		2		2
			プレゼンテーション	学設					1		1		1		1
			ハードウェア技術	2~8						2	2			2	2
			工業情報数理	2~4									2		2
			コンピュータシステム技術	2~8										4	4
			プログラミング技術	2~8									2	2	4
			電子基礎	学設					2	2	4				
			電波利用概論	学設						2	2				
			無線通信技術	学設					2		2				
	数学	発展数学	学設							2	2				
	総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28
	自由 選択 (必修)	P群 ~ R群	<数学>数学Ⅱ	4					2	2	4				
			<外国語>英語総合Ⅰ	学設					2		2				
C群 ~ G群		<外国語>英語発展Ⅱ	学設						2	2					
		モジュールス	学設					2	2	4					
		無線通信技術	学設							4	4				
自由 選択	2年	P群	2												
		Q群	2		⑥		6		⑥	0		⑥		6	
		R群	2												
	3年	C群	2												
		D群	2												
		E群	2			⑩	10			⑩	0			⑩	10
		F群	2												
G群	2														
自由選択単位合計			0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	

令和7年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

自由選択科目(単位数) ★系列必登録 ☆系列必修・他系列の選択可能 *学校設定科目			
1年	2年・6単位 (P~R群) (R8開設)		3年・10単位 (C~G群) (R9開設)
<普通教科に関する科目>	<普通教科に関する科目>		<普通教科に関する科目>
全系列	歴史研究*(2)	(地歴) Q	文学読解*(2) (国語) C
	公民研究*(2)	(公民) P	国語基礎*(2) (国語) D/E/G
	数学Ⅱ(2) ☆<通信>	(数学) R	言語表現*(2) (国語) D/E
	数学A(2)	(数学) P	時事研究*(2) (公民) C
	郷土の音楽Ⅰ*(2)	(音楽) P/R	社会研究*(2) (公民) D/E
	工芸Ⅰ(2)	(美術) Q	公民研究*(2) (公民) F
	英語総合Ⅰ*(2) ☆<通信>	(外国語) P	数学Ⅱ(2) ☆<通信> (数学) E
	情報Ⅱ(2)	(情報) R	化学基礎(2) (理科) E
			生物基礎(2) (理科) D
			地学基礎(2) (理科) C
			スポーツトレーニングⅠ*(2) (体育) F
			音楽Ⅱ(2) (音楽) D
			保育音楽*(2) (音楽) F
			英語発展Ⅱ*(2) ☆<通信> (外国語) C
			英語総合Ⅱ*(2) (外国語) E/F
			マルチメディア編集*(2) (情報) C
			地理研究*(2) (地歴) G
			情報応用*(2) (情報) G
		※尚、「数学Ⅱ」は継続履修	
	<専門教科に関する科目>	<専門教科に関する科目>	
全系列	電気総合*(2)	(工業) R	無線総合*(2) (工業) E
	モールス*(2) ★<通信>	(工業) Q	モールス*(2) ★<通信> (工業) F
	コンピュータ活用技術A*(2)	(工業) Q	無線通信技術*(4) ★<通信> (工業) D&G
	情報処理(2)	(商業) Q	コンピュータ活用技術B*(2) (工業) C
	簿記(2)	(商業) R	コンピュータ活用技術C*(2) (工業) F
	食品の科学1*(2)	(水産) P	情報処理(2) (商業) C
	食品の科学3*(2)	(水産) Q	海洋環境(2) (水産) G
	ライフデザイン*(2)	(家庭) P	水の生き物と環境*(2) (水産) G
	こころとからだの理解(2) ★<福祉>	(福祉) Q	食品の科学2*(2) (水産) F
	コミュニケーション技術(2) ★<福祉>	(福祉) R	保育基礎(2) (家庭) D
			ビジネスコミュニケーション(2) (商業) G
			※下線付きの科目は「産業社会と人間」の交換科目

(様式2)

学校番号：57

令和8年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程

総合学科

総合選択・自由選択(水産系系列)

				食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)				
教科	科目		標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
総合 選択	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4	4			4	
		課題研究	3~6			3	3			3	3			3	3	
		総合実習	6~12		4	3	7		3	3	6		3	3	6	
		食品製造	6~12		3	3	6				0				0	
		食品管理	6~12		3	3	6				0				0	
		水産流通	2~6			2	2				0				0	
	工業	共通	電気基礎	学設						2		2		2		2
			プレゼンテーション	学設						1		1		1		1
			ハードウェア技術	2~8							2	2			2	2
			工業情報数理	2~4										2		2
			コンピュータシステム技術	2~8											4	4
			プログラミング技術	2~8										2	2	4
			電子基礎	学設						2	2	4				
			電波利用概論	学設							2	2				
			無線通信技術	学設						2		2				
	数学	発展数学	学設								2	2				
	総合選択単位合計				4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28
	自由 選択 (必修)	P群 ~ R群 C群 ~ G群	<数学>数学Ⅱ	4						2	2	4				
			<外国語>英語総合Ⅰ	学設						2		2				
<外国語>英語発展Ⅱ			学設								2	2				
モジュールス			学設						2	2	4					
無線通信技術			学設								4	4				
食品の科学			学設		2		2									
自由 選択	2年	P群	2		④		4		①		0		⑥		6	
		Q群	2													
		R群	2													
	3年	C群	2		⑩		10		①		0		⑩		10	
		D群	2													
		E群	2													
		F群	2													
G群	2															
自由選択単位合計				0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	

(様式2)

学校番号：57

令和8年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程

総合学科

総合選択・自由選択(水産系系列)

				食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)				
教科	科目		標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
総合 選択	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4	4			4	
		課題研究	3~6			3	3			3	3			3	3	
		総合実習	6~12		4	3	7		3	3	6		3	3	6	
		食品製造	6~12		3	3	6				0				0	
		食品管理	6~12		3	3	6				0				0	
		水産流通	2~6			2	2				0				0	
	工業	共通	電気基礎	学設						2		2		2		2
			プレゼンテーション	学設						1		1		1		1
			ハードウェア技術	2~8							2	2			2	2
			工業情報数理	2~4										2		2
			コンピュータシステム技術	2~8											4	4
			プログラミング技術	2~8										2	2	4
			電子基礎	学設						2	2	4				
			電波利用概論	学設							2	2				
			無線通信技術	学設						2		2				
	数学	発展数学	学設								2	2				
	総合選択単位合計				4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28
	自由 選択 (必修)	P群 ~ R群 C群 ~ G群	<数学>数学Ⅱ	4						2	2	4				
			<外国語>英語総合Ⅰ	学設						2		2				
<外国語>英語発展Ⅱ			学設								2	2				
モジュールス			学設						2	2	4					
無線通信技術			学設								4	4				
食品の科学			学設		2		2									
自由 選択	2年	P群	2		④		4		①		0		⑥		6	
		Q群	2													
		R群	2													
	3年	C群	2		⑩		10		②		0		⑩		10	
		D群	2													
		E群	2													
		F群	2													
G群	2															
自由選択単位合計				0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	

令和8年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

総合選択・自由選択

系列			流通ビジネス				服飾・調理(服飾分野)				服飾・調理(調理分野)				生涯スポーツ				福祉				
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
			商業	ビジネス基礎	2~6	4			4														
ビジネス・コミュニケーション	2~6			2		2																	
簿記	2~6			4	3	7																	
情報処理	2~6			4	2	6																	
マーケティング	2~6				3	3																	
課題研究	2~6				3	3																	
総合実践	2~6				3	3																	
福祉	生活と福祉Ⅰ 学設																	2			2		
	生活と福祉Ⅱ 学設																	2			2		
	介護福祉基礎	2~6																	2		2		
	社会福祉基礎	2~6																	2		2		
	生活支援技術	4~12																	2	5	7		
	介護総合演習	2~6																	2	3	5		
	介護実習	2~16																	2	2	4		
	こころとからだの理解	2~8																			2	2	
	コミュニケーション技術	2~4																			2	2	
総合選択	共通	ファッション造形基礎	2~7					2			2	2		2									
		調理	7~15					2			2	2		2									
		生活産業情報	2~4						2		2		2		2								
		総合実習	学設							2	2			2	2								
		生活教養	学設							2	2			2	2								
	家庭	服飾	ファッション造形	4~12						4	6	10											
			ファッションデザイン	4~16						2		2											
			服飾手芸	2~4						2	2	4											
			服飾情報処理	学設								2	2										
		調理	調理	7~15										4	6	10							
			フードデザイン	2~8										2	2	4							
			食文化	1~2										2		2							
	調理情報処理	学設												2	2								
	保健体育	スポーツⅠ	2~12													4	4	4	12				
スポーツⅡ		2~12																					
スポーツⅤ		3~6														3	3	6					
総合体育実習		学設														2	4	6					
健康スポーツ		学設														1	1	2					
スポーツ研究		学設																2	2				
総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	
(自由選択 必修)	P群~	コミュニケーション技術	2~4																2		2		
	R群	こころとからだの理解	2~8																2		2		
自由選択	2年	P群	2																				
		Q群	2				6			6				6				6			2	2	
		R群	2																				
	3年	C群	2																				
		D群	2																				
		E群	2				10			10				10				10				10	
		F群	2																				
G群	2																						
自由選択単位合計			0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	

令和8年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

自由選択科目(単位数) ★系列必登録 ☆系列必修・他系列の選択可能 *学校設定科目			
1年	2年・6単位 (P~R群) (R9開設)	3年・10単位 (C~G群) (R10開設)	
<普通教科に関する科目>	<普通教科に関する科目>	<普通教科に関する科目>	
全系列	歴史研究*(2) (地歴) Q	文学読解*(2) (国語) C	
	公民研究*(2) (公民) P	国語基礎*(2) (国語) D/E	
	数学II(2) ☆<通信> (数学) R	言語表現*(2) (国語) D/E	
	数学A(2) (数学) P	時事研究*(2) (公民) C	
	郷土の音楽I*(2) (音楽) P/R	社会研究*(2) (公民) D/E	
	工芸I(2) (美術) Q	公民研究*(2) (公民) F	
	英語総合I*(2) ☆<通信> (外国語) P	数学II(2) ☆<通信> (数学) E	
	情報II(2) (情報) R	化学基礎(2) (理科) E	
		生物基礎(2) (理科) D	
		地学基礎(2) (理科) C	
		スポーツ&トレーニング I*(2) (体育) F	
		音楽II(2) (音楽) D	
		保育音楽*(2) (音楽) F	
		英語発展II*(2) ☆<通信> (外国語) C	
		英語総合II*(2) (外国語) E/F	
		マルチメディア編集*(2) (情報) C	
		基礎数学I*(2) (数学) G	
		郷土の音楽II*(2) (情報) G	
		情報応用*(2) (情報) G	
		※尚、「数学II」は継続履修	
<専門教科に関する科目>	<専門教科に関する科目>	<専門教科に関する科目>	
全系列	電気総合*(2) (工業) R	無線総合*(2) (工業) E	
	モールス*(2) ★<通信> (工業) Q	モールス*(2) ★<通信> (工業) F	
	コンピュータ活用技術A*(2) (工業) Q	無線通信技術*(4) ★<通信> (工業) D&G	
	情報処理(2) (商業) Q	コンピュータ活用技術B*(2) (工業) C	
	簿記(2) (商業) R	コンピュータ活用技術C*(2) (工業) F	
	食品の衛生管理*(2) (水産) P	情報処理(2) (商業) C	
	食品の科学*(2) ★<食品> (水産) Q	海洋環境(2) (水産) G	
	海・船の基礎*(2) (水産) P	水の生き物と環境*(2) (水産) G	
	エンジンの基礎*(2) (水産) R	食品の衛生管理*(2) (水産) F	
	ライフデザイン*(2) (家庭) P	保育基礎(2) (家庭) D	
	こころとからだの理解(2) ★<福祉> (福祉) Q	食品の科学*(2) (商業) G	
	コミュニケーション技術(2) ★<福祉> (福祉) R		
		※下線付きの科目は「産業社会と人間」の交換科目	

令和6年度入学者 沖縄水産高等学校 専攻科 教育課程表

科 別 類 型	漁 業 科							機 関 科							無 線 通 信 科		
	第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類						
学 年	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計
科 目	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海		5	5		5	4	9										
航 海 計 器		2	2		2		2										
電 波 航 法		3	3		3		3										
電 波 航 法 実 習		2	2		2		2										
運 用(操船)		3	3		3	2	5										
運 用(整備)		2	2		2		2										
運 用(船体)		1	1		1		1										
船 舶 衛 生		1	1		1		1										
航 海 力 学		3	3		3		3										
機 関 概 要		1	1		1		1										
海 洋 気 象		2	2		2		2										
海 事 法 規		4	4		4	1	5		4	4		4	1	5			
海 事 英 語		4	4		4		4		4	4		4		4			
無 線 工 学		2	2		2		2										
船 舶 概 要													2	2			
内 燃 機 関									5	5		5	2	7			
タ ー ビ ン									3	3		3		3			
自 動 制 御									2	2		2		2			
ボ イ ラ ー									3	3		3		3			
補 助 機 関									3	3		3	1	4			
機 械 設 計									6	6		6		6			
金 属 材 料									1	1		1		1			
船 用 電 気									4	4		4	1	5			
一 般 教 養	一 般 英 語														2	2	4
	業 務 用 英 語														2	2	4
	数 学														2	2	4
	物 理														1		1
基 礎 科 目	電 気 磁 気 学														3		3
	電 気 回 路														2		2
	電 子 管															2	2
	半 導 体 工 学														2		2
	電 子 回 路														3		3
	電 磁 気 測 定														2		2
専 門 科 目	国 内 法 規															2	2
	国 際 法 規															2	2
	地 理															1	1
	無 線 機 器														2	3	5
	空 中 線 電 波 伝 搬														2	2	4
	無 線 測 定															2	2
	電 気 通 信 術														6	4	10
	基 礎 演 習															2	2
	工 学 演 習															2	2
総 合 実 習														1	2	3	
単 位 合 計		35	35		35	7	42		35	35		35	7	42	30	30	60
乗 船 実 習 月 数	12	3	15	12	3	3	18	12	3	15	12	3	3	18			

令和7年度入学者 専攻科 教育課程表

科 別 類 型	漁 業 科							機 関 科							無 線 通 信 科		
	第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類						
学 年	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計
科 目	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海		5	5		5	4	9										
航 海 計 器		2	2		2		2										
電 波 航 法		3	3		3		3										
電 波 航 法 実 習		2	2		2		2										
運 用(操船)		3	3		3	2	5										
運 用(整備)		2	2		2		2										
運 用(船体)		1	1		1		1										
船 舶 衛 生		1	1		1		1										
航 海 力 学		3	3		3		3										
機 関 概 要		1	1		1		1										
海 洋 気 象		2	2		2		2										
海 事 法 規		4	4		4	1	5		4	4		4	1	5			
海 事 英 語		4	4		4		4		4	4		4		4			
無 線 工 学		2	2		2		2										
船 舶 概 要													2	2			
内 燃 機 関									5	5		5	2	7			
タ ー ビ ン									3	3		3		3			
自 動 制 御									2	2		2		2			
ボ イ ラ ー									3	3		3		3			
補 助 機 関									3	3		3	1	4			
機 械 設 計									6	6		6		6			
金 属 材 料									1	1		1		1			
船 用 電 気									4	4		4	1	5			
一 般 教 養	一 般 英 語														2	2	4
	業 務 用 英 語														2	2	4
	数 学														2	2	4
	物 理														1		1
基 礎 科 目	電 気 磁 気 学														3		3
	電 気 回 路														2		2
	電 子 管															2	2
	半 導 体 工 学														2		2
	電 子 回 路														3		3
	電 磁 気 測 定														2		2
専 門 科 目	国 内 法 規															2	2
	国 際 法 規															2	2
	地 理															1	1
	無 線 機 器														2	3	5
	空 中 線 電 波 伝 搬														2	2	4
	無 線 測 定															2	2
	電 気 通 信 術														6	4	10
	基 礎 演 習															2	2
工 学 演 習															2	2	
総 合 実 習														1	2	3	
単 位 合 計		35	35		35	7	42		35	35		35	7	42	30	30	60
乗 船 実 習 月 数	12	3	15	12	3	3	18	12	3	15	12	3	3	18			

令和8年度入学者 専攻科 教育課程表

科 別 類 型	漁 業 科							機 関 科							無 線 通 信 科		
	第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類						
学 年	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計
科 目	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海		5	5		5	4	9										
航 海 計 器		2	2		2		2										
電 波 航 法		3	3		3		3										
電 波 航 法 実 習		2	2		2		2										
運 用(操船)		3	3		3	2	5										
運 用(整備)		2	2		2		2										
運 用(船体)		1	1		1		1										
船 舶 衛 生		1	1		1		1										
航 海 力 学		3	3		3		3										
機 関 概 要		1	1		1		1										
海 洋 気 象		2	2		2		2										
海 事 法 規		4	4		4	1	5		4	4		4	1	5			
海 事 英 語		4	4		4		4		4	4		4		4			
無 線 工 学		2	2		2		2										
船 舶 概 要													2	2			
内 燃 機 関									5	5		5	2	7			
タ ー ビ ン									3	3		3		3			
自 動 制 御									2	2		2		2			
ボ イ ラ ー									3	3		3		3			
補 助 機 関									3	3		3	1	4			
機 械 設 計									6	6		6		6			
金 属 材 料									1	1		1		1			
船 用 電 気									4	4		4	1	5			
一 般 教 養	一 般 英 語														2	2	4
	業 務 用 英 語														2	2	4
	数 学														2	2	4
	物 理														1		1
基 礎 科 目	電 気 磁 気 学														3		3
	電 気 回 路														2		2
	電 子 管															2	2
	半 導 体 工 学														2		2
	電 子 回 路														3		3
電 磁 気 測 定														2		2	
専 門 科 目	国 内 法 規															2	2
	国 際 法 規															2	2
	地 理															1	1
	無 線 機 器														2	3	5
	空 中 線 電 波 伝 搬														2	2	4
	無 線 測 定															2	2
	電 気 通 信 術														6	4	10
	基 礎 演 習															2	2
工 学 演 習															2	2	
総 合 実 習														1	2	3	
単 位 合 計		35	35		35	7	42		35	35		35	7	42	30	30	60
乗 船 実 習 月 数	12	3	15	12	3	3	18	12	3	15	12	3	3	18			

【6】日課表

始業	8:20	4時限	12:45~13:35
職員朝礼	8:30~8:40	5時限	13:45~14:35
S H R	8:45~8:55	6時限	14:45~15:35
1時限	9:05~9:55	清掃	15:35~15:55
2時限	10:05~10:55	S H R	15:55~16:05
3時限	11:05~11:55	7時限(専攻科)	15:55~16:45
昼食	11:55~12:40	終業	16:50

【7】生徒在籍（令和8年4月1日現在）※（ ）内は休学者数

本科		男	女	計	
1年	海洋技術科1組	37 (0)	3 (0)	40 (0)	
	海洋サイエンス科2組	32 (0)	8 (0)	40 (0)	
	総合学科	3組	27 (0)	13 (0)	40 (0)
		4組	26 (0)	13 (0)	39 (0)
		5組	28 (0)	12 (0)	40 (0)
6組	25 (0)	15 (0)	40 (0)		
計	175 (0)	64 (0)	239 (0)		
2年	海洋技術科1組	36 (0)	3 (0)	39 (0)	
	海洋サイエンス科2組	34 (0)	6 (0)	40 (0)	
	総合学科	3組	28 (0)	11 (0)	39 (0)
		4組	30 (0)	10 (0)	40 (0)
		5組	21 (0)	18 (0)	39 (0)
6組	30 (0)	9 (0)	39 (0)		
計	179 (0)	57 (0)	236 (0)		
3年	海洋技術科1組	36 (0)	3 (0)	39 (0)	
	海洋サイエンス科2組	34 (0)	5 (1)	39 (1)	
	総合学科	3組	26 (0)	11 (0)	37 (0)
		4組	22 (0)	15 (0)	37 (0)
		5組	24 (0)	12 (0)	36 (0)
6組	20 (0)	17 (0)	37 (0)		
99組	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
計	162 (0)	63 (1)	225 (1)		
海洋技術科 合計		109 (0)	9 (0)	118 (0)	
海洋サイエンス科 合計		100 (0)	19 (1)	119 (1)	
総合学科 合計		307 (0)	156 (0)	463 (0)	
本科合計		516 (0)	184 (1)	700 (1)	

専攻科		男	女	計
1年	漁業科	10 (0)	0 (0)	10 (0)
	機関科	10 (0)	0 (0)	10 (0)
	無線通信科	15 (0)	0 (0)	15 (0)
	計	35 (0)	0 (0)	35 (0)
2年	漁業科	8 (0)	1 (0)	9 (0)
	機関科	8 (0)	0 (0)	8 (0)
	無線通信科	12 (0)	1 (0)	13 (0)
計	28 (0)	2 (0)	30 (0)	
3年	漁業科	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	機関科	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
合計		63 (0)	2 (0)	65 (0)

総合計	579 (0)	186 (1)	765 (1)
-----	---------	---------	---------

【8】職員組織

1. 職員数

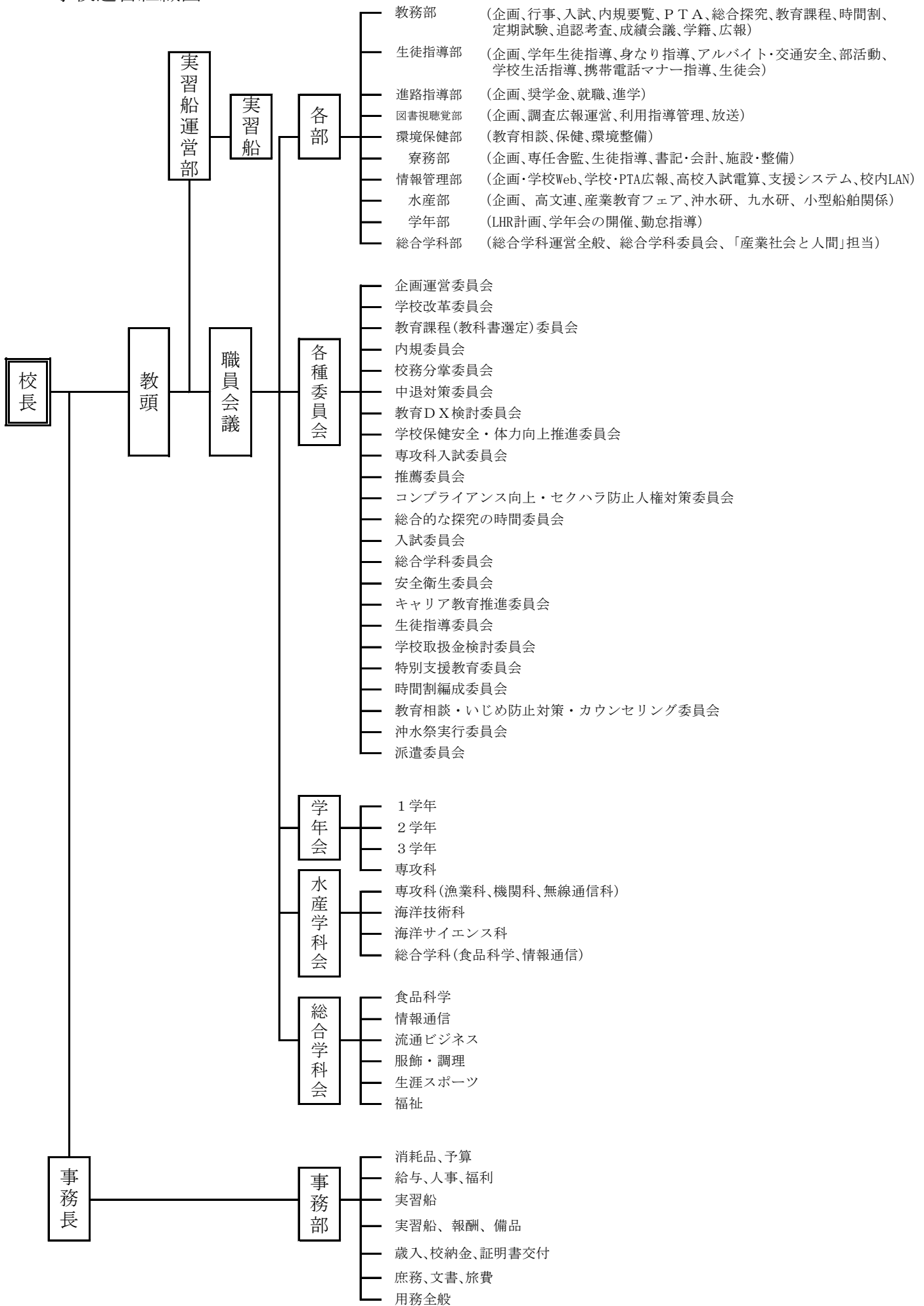
職名	校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	専任舎監	実習助手	事務	司書	用務員	実習船	非常勤	その他	合計
人員	1	2	1	67	1	1	10	6	1	1	21	4	13	129

2. 職員名簿（令和8年度）

連番	科名	職名	氏名	校務分掌	備考	連番	科名	職名	氏名	校務分掌	備考
1	管理者	校長				33	服飾・調理	教諭			
2		教頭				34		教諭			
3		教頭				35		実習助手			
4		事務長				36	海洋技術科	教諭			
5	国語	教諭				37		教諭			
6		教諭				38		教諭			
7		教諭				39		教諭			
8	地歴公民	教諭				40		実習助手			
9		教諭				41		教諭			
10		教諭				42		教諭			
11	数学	教諭				43		教諭			
12		教諭				44		教諭			
13		教諭				45		教諭			
14	理科	教諭				46		実習助手			
15		教諭				47		助教諭			
16		教諭				48		助教諭			
17		実習助手				49		助教諭			
18	保健体育	教諭				50		教諭			
19		教諭				51		教諭			
20		教諭				52		実習助手			
21		教諭				53	海洋サイエンス科	教諭			
22		教諭				54		教諭			
23	教諭				55	助教諭					
24	英語	教諭				56		実習助手			
25		教諭				57		実習助手			
26		教諭				58		教諭			
27		教諭				59		教諭			
28	音楽	教諭				60		教諭			
29	情報	教諭				61		実習助手			
30	服飾・調理	教諭				62		食品	教諭		
31		教諭				63	教諭				
32		教諭									

連番	科名	職名	氏名	校務分掌	備考	連番	科名	職名	氏名	備考
64	食品科学	教諭				97	事務	用務員		
65		助教諭				98		校務補助員		
66		実習助手				99		校務支援コー チ		
67		実習助手				100		校務補助員		
68	情報通信	教諭				101		校務補助員		
69		教諭				102		校務補助員		
70		教諭				103		校務補助員		
71		教諭				104	校務補助員			
72		教諭				105	P T A 事務			
73		教諭				106	P T A (進 路)			
74		教諭				107	学寮 医師	昼の舎監		
75		教諭				108	医師	産業医		
76	流通ビジネス	教諭				109	三師	校医		
77		教諭				110		歯科医		
78		教諭				111		薬剤師		
79	福祉	教諭				112	海邦丸	船長		
80		教諭				113		一等航海士		
81		助教諭				114		二等航海士		
82	養護	養護教諭				115		三等航海士		
83	司書	事務主事				116		甲板長		
84	舎監	教諭				117		操舵手		
85	事務	事務主査				118		甲板員		
86		事務主査				119		甲板員		
87		事務主査				120		甲板員		
88		事務主査				121		甲板員		
89		事務主事				122		機関長		
90		事務主事				123		一等機関士		
91		事務主事				124		二等機関士		
92		用務員				125		三等機関士		
93	非常勤講師					126		機関員		
94						127	機関員			
95						128	機関員			
96						129	通信長			
						130	司厨員			
						131	司厨員			
						132	司厨員			

3. 学校運営組織図



4. 学級担任割当表 (担任：21人)

学年	学科名	担任	副担任
1年	1組 (海洋技術科)		
	2組 (海洋サイエンス科)		
	3組 (総合学科)		
	4組 (総合学科)		
	5組 (総合学科)		
	6組 (総合学科)		
2年	1組 (海洋技術科)		
	2組 (海洋サイエンス科)		
	3組 (総合学科)		
	4組 (総合学科)		
	5組 (総合学科)		
	6組 (総合学科)		
3年	1組 (海洋技術科)		
	2組 (海洋サイエンス科)		
	3組 (総合学科)		
	4組 (総合学科)		
	5組 (総合学科)		
	6組 (総合学科)		
専攻科	漁業科1・2年		
	機関科1・2年		
	無線通信科1・2年		

5. 一般分掌割当表 (60人)

教務部	10	
生徒指導部	9	
生徒会	2	
進路指導部	8	
環境保健部	環境美化	2
	保健相談	3
図書視聴覚部	3	
寮務部	4	
情報管理部	3	
水産部	5	
総合学科部	2	
学年部	3	
実習船運営部	3	
実習船指導教官	3	

6. 分掌一覧

部	係	担当	事務内容
教務部	総務	企画	○企画運営委員会・職員会議の準備計画 ○新任職員オリエンテーションの計画 ○週番の補佐 ○週番・職員会議割当 ○教育実習生の受け入れ ○沖水祭の実行委員会開催 ○始業式・赴任式・終業式・修了式・離任式の計画 ○入学関係書類の準備 ○教務各種様式保管 ※職朝資料保管は週番 ○成績判定会議の企画調整・資料の説明(教務部担当教頭が司会進行)
		行事	○年間行事計画立案作成 ○欠時間の均等化実施計画 ○書庫管理 ○体験入学の計画(主) ○出航式 ○慰霊祭 ○新入生オリエンテーションの計画 ○卒業式・入学式等の各行事計画立案 ○職朝連絡票の行事・週番の入力 ○行事変更時のHP掲示/非常勤講師・弁当店への連絡 ○学校取扱金監査
		入試	○入試募集、入試(本科)に関すること(本科・報告資料等) ○中学校職員対象学校説明会 ○広報係(副) ○体験入学(副)
		内規・要覧	○学校要覧・卒業要覧・入学要覧の作成(情報管理部と連携) ○内規集の管理・整備・変更・挿入 ○広報係(主)
		広報	○広報活動を計画実施(情報管理部広報と連携) ○中学生対象学校説明会(計画) ○学校案内・紹介・説明会の資料作成(情報管理部広報と連携)
		PTA	○PTA総会・評議員会の準備 ○PTA公文発送(スタサブ)に関すること ○その他PTAに関すること ○沖水祭会計
	時間割教育課程等	総合探究	○総合的な探究の時間の職員割振計画整備、立案 ○総合探究の推進及び予算編成等 ○資格取得状況の把握 ○入試(受付班長)
		教育課程	○教育課程全体における計画 ○教育課程、学習指導内容及び評価に関する研修の周知(情報管理部と連携) ○教科書に関すること
		時間割定期試験	○授業教室(一般教室棟)の割り当て計画 ○定期試験時間割の作成 ○時間割・臨時時間割の作成及び時鐘の調整 ○授業展開及び持ち時数等に関する調査・報告
		追認考査兼庶務	○学年追試・単位保留者の取り扱い ○成績判定会議資料の作成・印刷 ○出席簿の準備 ○職朝連絡データフォルダ作成 ○教務用備品・関係用紙入手保管 ○教材(教務手帳・その他消耗品等)の準備 ○私書棚関連の整備(ラベル作成・貼り付け、職員名簿等)
学籍	○指導要録記入指導・点検・保管、出席簿点検、管理 ○在籍数に関すること ○学籍異動に関すること ○転・退・休・復学の書類の保管 ○転入生の受入に関すること ○卒業・修了証書・認定修了証明書等の確保 ○成績報告書・成績一覧表の点検・保管及び処分 ○入学関係書類の準備(生徒環境調査票等) ○中途対策関係、不登校等調査(毎学期報告) ○生徒情報変更等システム入力との連絡 ○転科に関すること		
生徒指導部	企画	○生活指導全体に関すること ○公文に対する校内外の対応 ○生徒指導運用規定、三者面談資料、長期休業前の生活心得資料等の作成 ○授業時、行事時の巡視計画 ○全体集会での注意喚起 ○企画委員会への参加・職員会議資料の作成 ○生徒指導委員会の開催・資料の作成	
	学年生徒指導	○各学年の生活指導に関すること ○学年集会での注意喚起 ○問題行動調査票の作成と保管 ○懲戒指導の提案及び担当 ○指導と指導解除の提案 ○生徒指導・推薦委員会への参加 ○保護者への指導言い渡し	
	身なり指導・庶務	○制服・身なりに関すること全般 ○身なり点検の企画立案 ○制服業者との調整 ○身なり点検の記録データ整理 ○消耗品管理と購入 ○生徒指導費の支出手続き	
	アルバイト	○アルバイト指導 ○アルバイト許可申請の受付と検討 ○アルバイト生徒の把握	
	交通安全	○交通安全に関する公文の対応と警察との対応 ○無許可通学車輛の巡回調査 ○車輛通学許可証の作成と登録簿の保管 ○交通事故の対応と報告書作成 ○運転免許証の取得状況と所持車輛の調査と指導計画立案 ○校内外での啓蒙と安全運転指導についての計画と実施 ○交通安全講話、講習の計画の企画立案 ○週末の交通安全呼びかけ	
	部活動	○部活動間の横の連携強化 ○部活動の予算に関すること ○活動場所の使用規程 ○大会結果や活動状況等の広報 ○部活動生集会の実施 ○部活動に関する規程	
	学校生活指導	○学校生活記録簿への入力回数の集計 ○担任、各科・系列、学年部との連絡調整 ○授業観察カードのチェック・家庭連絡票の作成 ○職朝での提案	
生徒会	○生徒会行事の計画と実施 ○中央委員会活動の指導 ○身分証の発行 ○総務費に関する会計 ○生徒会の会計(予算執行・決算・承認など) ○各種委員会の機能の活発化 ○生徒会の体育系行事の計画と運営		

部	係	担当	事務内容
進路指導部	企画		<ul style="list-style-type: none"> ○推薦委員会の開催・進路指導部会の開催 ○就職情報の提供・公文書の該当係への連絡・整理 ○進路相談のための父母会の開催 ○進路行事・予算計画 ○各科・学年・専攻科との連絡・調整 ○総合学科部・学年部との連携 ○進路に関する諸調査の計画・報告、企画実施要綱の作成 ○進路講演の計画 ○学校要覧編集 ○進路費予算決算報告 ○添削指導の規格 ○校外での進学説明会への生徒参加の連絡調整・指導
	統計		<ul style="list-style-type: none"> ○進路に関する諸調査の実施・集計・報告 ○校長協会調査物報告 ○ハローワーク・教育庁への毎月末統計報告 ○生徒の進路名簿作成・管理 ○校内進路希望調査の実施 ○入学・卒業要覧編集
	就職指導		<ul style="list-style-type: none"> ○就職相談・職業情報資料の提供 ○就職応募書類の発送 ○就職・求人情報資料の整理・保管 ○求人票の整理・閲覧計画 ○履歴書指導・模擬面接の計画と指導・実施 ○応募書類の発送・試験・面接等の連絡・指導 ○船舶関連 ○就職・職業に関する資料提供 ○就職情報報告（広報係・統計係へ） ○応募前企業見学に関すること ○就職内定者名簿および資料等の保管 ○就職講座の計画・実施 ○定着指導の計画・実施 ○進路便り（就職関係）の作成 ○公務員に関する資料提供、手続き、指導 ○公務員模試に関すること
	大学短大 大学校 専門学校 専攻科		<ul style="list-style-type: none"> ○推薦委員会の資料作成 ○進学応募書類の発送・試験・面接の連絡・指導 ○大学・専門学校の説明会への参加 ○大学・専門学校のオープンキャンパスの案内 ○進学講座の計画・実施 ○進学に関するLHR資料提供（担任へ） ○進学資料の整理（資料閲覧室での指導） ○大学・専門学校の募集要項の請求 ○専攻科希望者への情報提供 ○添削指導の企画運営 ○調査書に関する教務・学年会との連携 ○進路便り（進学関係）の作成
	奨学金		<ul style="list-style-type: none"> ○奨学生に関する希望調査・手続き・相談 ○奨学生に関する資料収集・進路相談 ○日本学生支援機構および沖縄県国際交流・人材育成財団の奨学金に関すること ○奨学金に関する説明会の実施計画 ○進路便り（奨学金関係）の作成 ○入学要覧編集
	キャリア教育		<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育に関すること ○キャリアパスポートに関すること（計画・実施） ○到達度テストの実施に関すること（計画・実施） ○「はじめの一步」に関すること ○キャリア教育研修への参加及び校内研修の実施 ○スタディーサプリに関すること
	庶務		<ul style="list-style-type: none"> ○電話対応、来客対応 ○就職指導に関する資料の整理 ○進学関係資料の整理 ○各種郵便物の整理・係への配布
	全員		<ul style="list-style-type: none"> ○進路相談 ○校内提出書類 ○進路状況把握・連携 ○来客対応 ○資料整理 ○進路行事運営 ○マナー指導 ○面接指導 ○合格・内定後の手続き支援 ○出願書類確認

部	係	担当	事務内容
図書視聴覚部	図書館	企画	○企画運営統括・図書関連予算編成・図書購入計画
		広報運営	○新入生図書館オリエンテーションの実施・読書指導・相談 ○館内利用マナーに関する指導 ○図書委員会活動の指導
		調査統計文書	○調査統計 ○資料購入希望調査 ○図書館通信の発行 ○広報 ○督促指導 ○関係文書の処理
		相談管理	○図書予算執行 ○図書館資料受入・整理・配架・除籍・図書館施設の整備管理 ○図書館利用に関する相談 ○図書館内の貸出・返却 ○レファレンスサービス（参考業務）
視聴覚	放送	○校内放送設備並びに視聴覚教室の管理運営校内放送設備の管理運営	
環境保健部	相談支援	教育相談	○教育相談に関する企画・運営・記録・資料収集・管理・校内研修 ○生徒、保護者の教育相談、HR担任、関係職員や外部機関との連携 ○生徒の就学支援に関すること
		中途退学対策	○生徒の中途退学対策や就学支援に関すること
		特別支援	○特別支援教育コーディネーターに関する業務 ○支援を要する生徒について、HR担任、関係職員との連絡調整や校内研修
	保健安全	○保健・安全に関すること ○学校保健組織活動・日本スポーツ振興センター事務 ○日本体育・学校健康センターに関する業務	
環境整備	○清掃・美化に関する企画 ○施設・備品・教具・清掃用具に関する企画および管理 ○営繕に関すること ○防災訓練に関する企画		
寮務部	企画	○寮全般に関する企画運営	
	専任舎監	○寮生の生活指導全般及び衛生面に関する事項	
	生活指導	○寮生の登校後における生活指導全般に関する事項・事務補助	
	書記・会計	○学寮の会計・書記（寮費未納入者への連絡）	
	企画	○寮全般に関する企画運営 ○寮の施設・整備・備品の保守・管理・舎監割り当てに関する事項	
情報管理部	企画・校内LAN 校内研修・PTA広報	○校内LANの保守管理（情報機器・サーバー管理）○PTA広報に関する情報提供 ○セキュリティ対策及び啓発・校内研修 ○各部情報処理事務支援	
	支援システム 情報教育	○進路相談支援システム保守管理運用（教務部と連携） ○各種統計調査 ○その他各部情報処理事務の支援	
	学校WEB・学校広報 高校入試電算	○学校WEBの保守管理 ○学校広報に関するHPへの情報提供 ○高校入試電算に関すること及び入試後のデータ処理	
総合学科部		○総合学科の運営全般に関すること ○自由選択科目の登録に関すること ○系列登録に関すること ○総合学科委員会の開催	
		○「産業社会と人間」に関すること（進路指導部と連携）	
水産部		○専門部会の企画開催計画 ○各種研究会（全水研・九水研・沖水研）の窓口業務 ○九州地区校長会・副校長教頭会関連 ○全水研・産業教育振興会等調査関連 ○九州地区生徒研究発表会 ○わくわくセカンドスクール統括 ○沖縄県産業教育フェア水産部門事務局	
		○沖縄県水産教育研究会会計及び研究会誌作成 ○小型船舶関連 ○わくわくセカンドスクール補佐	
		○全水研 潜水部会事務局 ○糸満ハーレー校内事務局	
		○高文連関連（会計含む） ○沖縄県水産高等学校生徒意見体験発表 ○専門高校グローバルリーダー海外研修関連	
		○小型実習艇管理 ○小型船舶港湾施設使用届等 ○艇庫管理 ○小型船舶修繕及び水産部消耗品費予算関連 ○小型船舶に関する外部機関及び事務との調整	

部	係	担当	事務内容
学年部			<ul style="list-style-type: none"> ○学年会・学年集会・学年職朝の開催、学年割り振り ○他関係部署との連絡調整、教育活動に関する担任支援、就学支援員（福祉）との連携 ○勤怠指導・遅刻指導の実施 ○海浜実習の企画・実施 ○個人写真・集合写真撮影・卒業アルバム関係（個人写真・集合写真・部活動など） ○入学式・卒業式に向けての入退場指導、卒業生表彰関係 ○各学年のLHRの年間計画の企画 ○HR役員選出の企画・HR役員認証式の実施 ○生徒用ロッカーの貸出・管理 ○三年生就職休み前授業の企画・実施
実習船運営部 【海邦丸】			<ul style="list-style-type: none"> ○船舶保安統括者業務 ○船舶保守、保安管理 ○関係官庁への申請・報告・連絡調整 ○学校、実習船連絡調整 ○操業許可申請 ○臨時航行検査申請 ○漁港使用願書の起案、提出（水産公社） ○乗組員研修その他実習船管理全般 ○乗船実習運営・実施・指導管理
			<ul style="list-style-type: none"> ○出入港作業補助 ○乗船実習計画 ○実習生オリエンテーション（予防接種・パスポート作成等） ○乗船履歴・訓練記録簿に関する書類の点検及び作成 ○議事録作成及び発送 ○生徒乗船名簿作成及び総合事務局への書類提出
			<ul style="list-style-type: none"> ○実習船出入港作業及び修繕・消耗品・備品等手配調整 ○乗組員名簿作成管理 ○漁獲物の水揚げ手配 ○実習船教官及び各担任、関係者との連絡調整及び職員への連絡

7. 事務分掌

部	係	担当	事務内容	
事務部			<ul style="list-style-type: none"> ○事務総括、校務補助員配置事業に係る事務総括 ○財産施設 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○給与・人事・福利厚生 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○歳出（一般管理運営費、実習船運営費以外の事業） 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○実習船運航関係・船員サービス・船員療養費 ○備品 ○報酬（会計年度任用職員・学校評議員） 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○歳出（実習船運営費）・実習船関係歳入・船員旅費 ○実習船の管理運営に係る実習船運営部との事務調整 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○財産施設 ○庶務（文書受付、証明書交付（在校生））、サービス ○旅費 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○歳入・学校取扱金・証明書交付（卒業生） ○高等学校等就学支援金・高校生奨学のための給付金等 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○校内環境美化・清掃・施設備品の修繕・管理等 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○来客接待・電話対応等・印刷・文書配布 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○事務補助（高等学校等就学支援金、高校生奨学のための給付金等） 	
			<ul style="list-style-type: none"> ○校務補助（教員業務支援） 	
	事務部	沖水K S（校務支援）チーム		<ul style="list-style-type: none"> ○沖水K S（校務支援）チーム活動に係る企画運営、南部地区県立学校との連絡調整 ○ハローワークや障害者就労移行支援機関等との連絡調整 ○校務補助員の労働安全衛生、サービス、報酬
				<ul style="list-style-type: none"> ○校務補助員の業務指導、定着支援
			<ul style="list-style-type: none"> ○校務補助（校内環境美化・清掃、産業廃棄物分別作業等） ○沖水K S（校務支援）チーム活動（南部地区県立学校における校務補助） ○水道検針 	

8. 令和8年度 各種委員会 (○印：委員長 ※発足時は世話係)

No	委員会名	委 員 氏 名				
1	企画運営(12)					
2	学校改革(22)					
3	教育課程(18) (教科書選定)					
4	内規(7)					
5	校務分掌(8)					
6	教育DX(10)					
7	中退対策(6)					
9	学校保健安全 体力向上推進(10)					
10	専攻科入試(7)					
11	推薦(12)					
12	コンプライアンス向上 セハラ防止人権対策(6)					
13	総合的な探究の 時間(7)					
14	入試(13)					
15	総合学科(9)					
16	安全衛生(8)					
17	キャリア教育推進 (22)					
18	生徒指導(11)					
19	学校取扱金検討 (13)					
20	特別支援教育(6)					
21	時間割編成(5)					
22	教育相談・いじめ 防止対策(6)					
23	沖水祭実行委員会 (15)					
24	派遣(3)					

【9】年間努力目標（各部・各学年）

1. 教務部

（1）活動方針

- ①本校の教育目標及び教育方針等に基づく諸教育活動が円滑に行われるよう全職員の共通理解と協力体制の確立をめざす。
- ②各部・各学年・各教科並びに各種委員会との連絡調整に努める。

（2）本学年度努力目標

- ①分掌の内容をよく理解・研究すると共に部内の連携を密にし、分掌の効率化を図る。
- ②各科・各教科の教育課程の特色を理解し、相互の連携を深めると共に、教育課程の研究とその実践及び時間割編成の早期実現に取り組む。
- ③行事の精選と効果的推進を図り、行事運営に当たっては、担当する部・学年・学科・教科及び委員会との連携を密にし、行事の遂行に努める。
- ④情報管理部との連携を密にして、情報の効率的運用に努める。

2. 生徒指導部

（1）指導方針

- ①生徒指導は学校の教育活動全体を通して、あらゆる機会・あらゆる場所において行われる。
- ②生徒はホームルーム担任が指導することを基本に、各学科、学年、教科、各分掌の全職員での分担・協力を行いながら、全職員共通理解のもとで足並みをそろえた生徒指導に当たる。
- ③生徒の自己肯定感・自己有用感を高めながら、一人ひとりの成長を日常的に支える生徒指導に努める
- ④本校が抱える課題や諸問題と向き合い、集会やホームルーム・日常の活動の中で全職員協力のもとその改善に努める。
- ⑤保護者、地域、関係団体との協力・連携を図り、一体となって生徒指導にあたる。

（2）努力目標

- ①基本的な生活習慣の確立を図る。
- ②安全教育の徹底を図る。
- ③問題行動を未然に防ぎ、対応を強化していく。
- ④部活動の活性化を図る。

3. 生徒会

（1）活動方針及び目標

自主的、民主的な組織活動を通して学校の教育活動に協力させ、将来において益々複雑化し組織化していく社会の一員として正しく、強く生きていくためのよりよい生活習慣、生活態度、生活技能を習得させる。

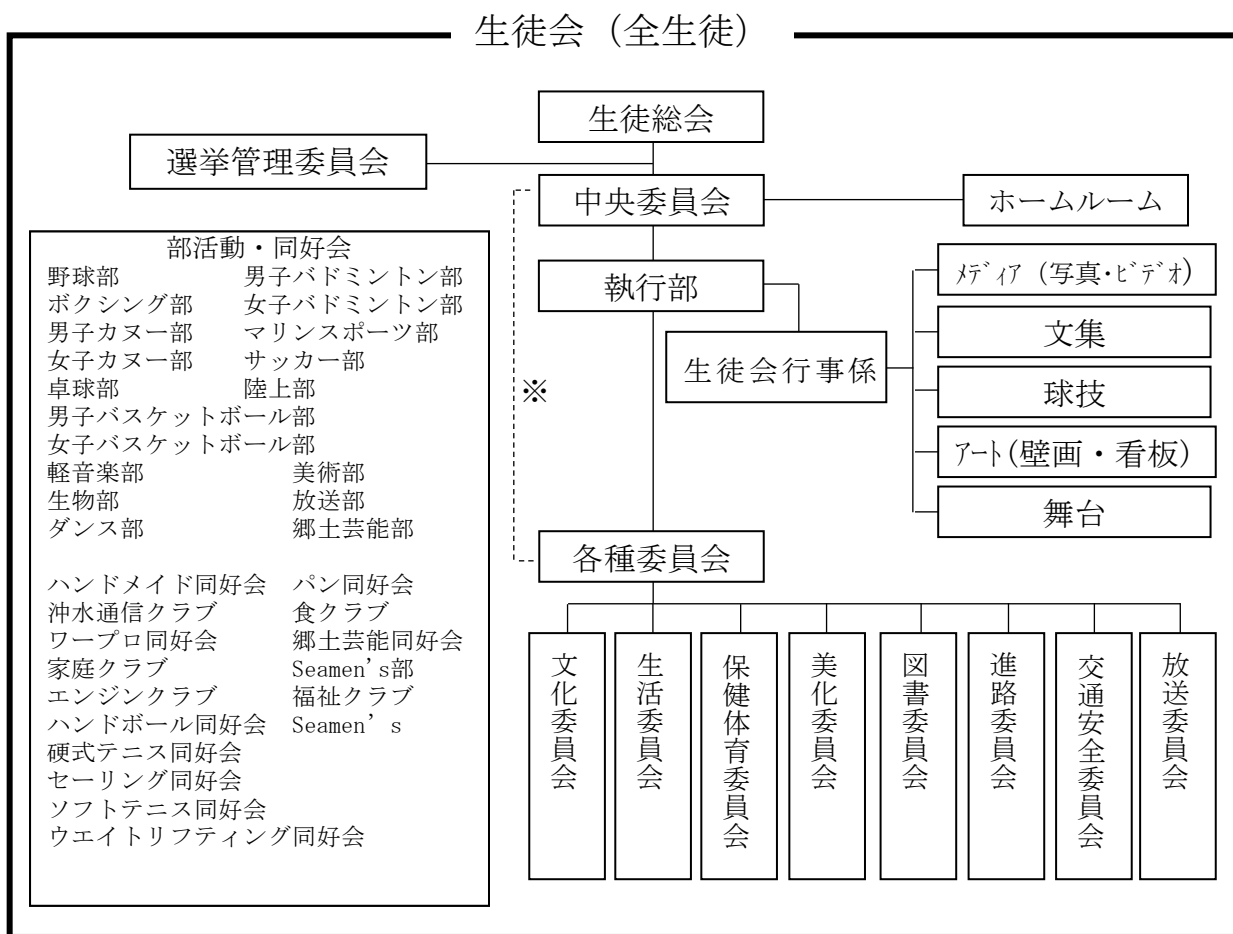
より充実した学校生活を実現するため、多様な生徒の要望に応じた活動場所を提供し、潜在能力を開花させる。

（2）努力目標

- ・全生徒が生徒会の一員としての自覚を持ち、一人一役の役割を果たす
- ・生徒主体の生徒会の実現
- ・生徒の学校行事への積極的な参加、協力を促す
- ・諸行事を通じ学年間の融和の実現 ・規律ある態度と習慣の形成

(3) 組織

- ① 決議機関……
 - 【1】 生徒総会（全生徒）
 - 【2】 中央委員会（各HR委員長、執行部）
※必要に応じて各種委員がこれに加わることもある。
 - 【3】 ホームルーム
- ② 執行機関……
 - 【1】 執行部（会長1名、副会長1名、書記会計1名、各種委員長8名〔保体,文化,美化,生活,図書,進路,放送,交通安全〕）
 - 【2】 各種委員会
 - ① 保体委員会（委員長、保体委員各クラス1名）
 - ② 文化委員会（委員長、文化委員各クラス1名）
 - ③ 美化委員会（委員長、美化委員各クラス男女各1名）
 - ④ 図書委員会（委員長、図書委員各クラス1名）
 - ⑤ 生活委員会（委員長、生活委員各クラス1名）
 - ⑥ 進路委員会（委員長、進路委員各クラス1名）
 - ⑦ 放送委員会（委員長、放送委員各クラス1名）
 - ⑧ 交通安全委員会（委員長、交通安全委員各クラス1名）
 - 【3】 生徒会行事係
 - ① メディア係（写真・ビデオ）
 - ② 球技係（球技大会）
 - ③ アート係（壁画・看板）
 - ④ 舞台係（沖水祭）
 - ⑤ 選挙管理委員会（各HR1名）
 - ⑥ 生徒会組織図



(4) 生徒会運営

- ① 生徒総会は毎年1回行う。但し必要に応じて臨時に開くことができる。

- ②中央委員会は毎月1回行う。但し必要に応じて臨時に開くことができる。
- ③生徒会会長・副会長選挙は毎年9月に行う。
- ④生徒会活動年間計画を作成する。

(5) 各種委員会・生徒会行事係の仕事内容および生徒の世話係

①各種委員会

- 1) 保体委員会 (委員長、保体委員各クラス1名) 養護教諭
保健便りの企画・発行
卒業献血の企画・運営
- 2) 文化委員会 (委員長、文化委員各クラス1名) 国語科
弁論大会の企画運営
- 3) 美化委員会 (委員長、美化委員各クラス男女各1名) 環境整備部
校内美化に関する行事・コンクール等の企画・運営
- 4) 図書委員会 (委員長、図書委員各クラス1名) 図書・視聴覚部
図書便りの企画・発行
図書館の管理・運営
慰霊の日展示会の企画・運営
文集「うみなり」企画・発行
- 5) 生活委員会 (委員長、生活委員各クラス1名) 生徒指導部
生活習慣・身なり等に関する行事・コンクール等の企画・運営
- 6) 進路委員会 (委員長、進路委員各クラス1名) 進路指導部
進路に関する啓蒙活動、進路部の仕事の手伝い
- 7) 交通安全委員会 (委員長、交通安全委員各クラス1名) 生徒指導部 (交通安全係)
交通安全に関する行事への参加・取り組み
交通安全に関する啓蒙活動
- 8) 放送委員会 (委員長、放送委員各クラス1名) 図書・視聴覚部
昼の校内放送の企画・運営、行事の広報放送
- 9) 選挙管理委員会 (各HR1名)
生徒会役員選挙の企画・運営

②生徒会行事係 (世話係は生徒会顧問)

- 1) メディア (写真・ビデオ)係
各行事での写真撮影およびビデオ撮影によるデータの収集
- 2) 球技係
新入生歓迎球技大会・予餞会における球技大会の企画・運営
- 3) アート (壁画・看板) 係
卒業式の壁画作製、正門横看板の企画製作
- 4) 舞台係
沖水祭・予餞会における舞台の企画・運営
沖水祭・予餞会における照明・司会・進行・大道具・緞帳の操作

③学校行事の委員会 (ホームルーム長・副ホームルーム長)

- 1) 文化祭実行委員会
文化的行事 (沖水祭) の企画・運営
- 2) 体育祭実行委員会
体育的行事の企画・運営

6) 部活動

①目標

部活動は生徒の自主的・自発的な参加を前提とし、スポーツや文化活動を通じて個性と可能性を伸ばし、学習意欲・責任感・連帯感などの資質・能力を育む。また仲間との協働を通じて社会性・人間性を養い、生涯にわたって活

動に親しむ態度を培う。

②部編成と運営

- 1) 生徒は自らの意志で部活動に参加することができる。
- 2) 部活動の時間は放課後を割り当てる。
- 3) 転部の際は、両部の顧問又は監督に願い出て、了承を得た後に転部する。
- 4) 活動のない場合は予算執行を停止することがある。
- 5) 職員はいずれかの部活動の顧問に携わる。
- 6) 顧問は年間計画の立案指導、施設設備等の管理保全に留意する。

③部活動・同好会顧問

野球部				
ボクシング部				
男子カヌー部				
女子カヌー部				
男子バドミントン部				
女子バドミントン部				
マリンスポーツ部				
サッカー部				
陸上部				
卓球部				
男子バスケットボール部				
女子バスケットボール部				
ウェイトリフティング同好会				
ハンドボール部				
硬式テニス同好会				
ソフトテニス同好会				
セーリング(ヨット)同好会				
水泳同好会				
生物部				
放送部				
軽音楽部				
コンピューターメディア同好会				
seamen's部				

美術部				
ダンス部				
郷土芸能部				
エンジンクラブ				
沖水通信クラブ				
ワープロ同好会				
食クラブ（同好会）				
パン同好会				
ハンドメイド同好会				
家庭クラブ				
福祉同好会				
吹奏楽同好会				

4. 進路指導部

(1) 進路指導方針

進路指導体制の強化のため、各学科・系列、学級担任及び各校務分掌と連携を図る。また、ハローワークや外部関係機関と連携し、生徒の興味・関心、能力、適性にそった指導を行う。

1年・・・高校生活の目標を明確にし、進路に対する関心をうながす。自己理解を深め、自分に合った目標を実現させるための手段として、自ら学習計画を立て、意欲的、積極的に取り組む態度を身につけさせる。

2年・・・自分の将来の希望と現実を鑑み、それを具体化するための諸条件を学習し、それに必要な知識、情報を理解させるとともに、学生と社会人の違いを踏まえた勤労観を育成する。

3年・・・自分の進路を具体的に決定するための手順、諸条件、知識、情報を理解させるとともに、職業観を身につけさせ、社会人として通用するために、資質の向上に努める。

(2) 本年度努力目標

- ①進路先早期決定の促進
- ②就職・進学先開拓の促進
- ③基礎学力向上に向けた体制づくり
- ④キャリアパスポートのデータ化
- ⑤進路に関する情報収集能力の育成
- ⑥施設・設備の充実
- ⑦進路意識高揚のため各学科の類型・系列、各学年部との連携
- ⑧各部署と連携した総合的な探究の時間の活用

5. 環境保健部

(1) 本学年度努力目標

【相談支援】

- ①関係部署（ホームルーム担任・生徒指導部・学年部など）と情報を共有し、生徒支援のための連携を強化する
- ②生徒支援の場面において面談が必要と思われる生徒の面談を実施する
- ③特別な支援を必要とする生徒に対し、個別に支援できる体制を整える
- ④中途退学者を減少させる。（年間目標値 10 名以下）
- ⑤不登校者（年間 30 日以上欠席）、準不登校者（年間 15～29 日欠席）を減少させる。
- ⑥転学や休学等、進路に迷った生徒の就学支援を行う。

【保健安全】

- ① 心身の健康と自己管理能力の育成
- ② 健康診断の徹底と健康実態の把握に努める
- ③ 学校事故防止及び救急についての意識高揚に努める
- ④ 保健委員の活用

【環境整備】

- ① 営繕（教室内外）の早期対応
- ② 清掃の徹底と美化意識の育成
- ③ 美化委員の活用

6. 図書視聴覚部

(1) 図書館

①目 標

- 読書活動の推進
- 館内図書の適正化
- 図書委員会の活性化

②規 則

- 開館時間 平日：午前9時～午後4時50分
- 貸し出し 1人3冊（金曜日、休みの前日は1人5冊）、1週間
- 利用者 図書館は本校生徒、職員並びに図書館系の許可を得た者のみ利用できる。

③蔵 書

- 図 書： 19,935冊（一般図書の他に水産関係、沖縄関係の図書の充実を図りたい）
- 雑 誌： 高校野球、バドミントン、釣王国、バスケットボール、ダ・ヴィンチ、サッカークリニック、サッカークリニック、ハンドボール、卓球王国、ボクシングビート
- 新 聞： 沖縄タイムス、琉球新報、日刊スポーツ
- 生徒の作品集 文集、その他の収集

④行事・活動

- 4 月 新入生オリエンテーション、図書委員会
- 7 月 延滞図書督促、読書感想文案内、1学期多読賞表彰
- 8 月 館内整理
- 9 月 図書委員会
- 10月 図書委員会
- 12月 延滞図書督促、2学期多読賞表彰
- 1 月 貸出終了、延滞図書督促
- 2 月 館内整理、蔵書点検、3年生年間多読賞表彰

3 月 1・2年生年間多読賞表彰

- *「図書館だより」を毎月発行し、新刊の紹介等を行い図書の有効利用を図る。
- *図書委員会を開催し、委員会活動に努める。
- *図書購入希望は随時受け付ける。

(2) 視聴覚

① 目 標

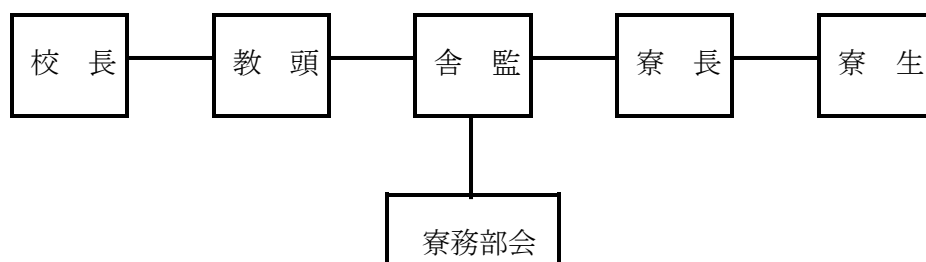
- 視聴覚機器・機材の有効活用をとおして、生徒達の情操教育や豊かな人間形成を推進する。
- 視聴覚教室及び視聴覚機器の管理・整備。
- 視聴覚機器・教材の充実及び有効活用。

7. 寮務部

(1) 運 営 方 針

生徒の便宜を図り、規律ある共同生活の体験を通し、民主的かつ社会的教養を身につけ、良き社会人としての人間育成を目指す。

(2) 運営指導の機構



(3) 学寮生徒指導の重点

- ① 規則を守り、奉仕の精神をもち、礼儀を重んずる態度を育てる。
- ② 規則ある寮生活により、道徳心の高揚を図り、その実践力を養う。
- ③ 共同生活、団体生活における個人の意義を理解させる。
- ④ 健康増進の態度と行動をすすめ、衛生環境の整備を図る。
- ⑤ 学寮生活を通して相互間の親睦を図ると同時に、積極的な学習態度と建設的な自治活動を盛んにする。
- ⑥

(4) 指導の現況

寮則により1名は舎監、他の1名は職員が交替当直によって指導している。

(5) 施 設 概 要

	床面積	寮生室	調理室	浴室	調理員室	舎監室	管理室	談話室
寮	2.999 m ²	52	1	2	1	2	1	4

(6) 収 容 人 員 男子 84 名 女子 14 名 計98名

(7) 寮生活日課時間

- ① 起床・・・6時45分
- ② 登校・・・8時30分

- ③ 学習・・・19時～21時
 - ④ 点呼・・・起床直後及び21時
 - ⑤ 消灯・・・23時
- ※門限は21時とする

8. 情報管理部

(1) 活動方針

- ①情報機器・ネットワークを活用した校務処理の円滑な運営の為の環境整備を図る。
- ②学校 WEB を活用した効果的な情報公開を図る。
- ③職員の情報活用能力の向上を図る。

(2) 本年度努力目標

- ①他の部や担任との連携を密にし、事務処理の効率化を推進する。
- ②進路相談支援システム活用により、学級事務の効率化を図る。
- ③各種機器等の保守、改修、連絡・調整に努める。
- ④校内研修や広報、資料配布等により、情報の共有化、周知徹底をする。
- ⑤関係職員と連携して中学生・保護者・地域に学校の情報発信に努める。

9. 学年部

(1) 一学年

学校生活のすべての活動に積極的に取り組む。柱として以下の4点を挙げる。

- ①基本的な生活習慣の育成
- ②規範意識の育成といじめの未然防止
- ③良好な学習規律の養成
- ④目的意識の育成・確立（資格取得の奨励と進路への意識づけ）

(2) 二学年

中堅学年としての役割を自覚し、有意義な学校生活を過ごさせる。

- ①勤怠状況の改善および基本的な生活習慣の確立を目指す。
- ②資格取得を奨励し、目的意識を確立させる。
- ③学級活動の活性化と、団結・協同意識の高揚を目指す。
- ④進路目標の決定を目指す。

(3) 三学年

進路実現を目指すとともに早期進路決定へ向けて、以下の4項目に取り組む。

- ①容儀・態度及び遅刻・欠課の勤怠状況等に関して、進学・就職活動の面からも生徒の自覚を促し、指導に当たる。
- ②進学・就職試験対策、及び苦手科目の克服、早期の追試対策など学業指導を重点的に行い、卒業を目指し改めて学ぶことの意義や目的について考えを深める。
- ③望ましい職業観・勤労観を確立させ、生徒の主体性を高め、免許・資格の取得を目指す。
- ④社会の一員としての自覚を促し生徒個々の自立を目指す

10. 水産部

(1) 今年度の方針

- ①沖縄県水産教育研究会の円滑な運営
- ②全国並びに沖縄県における水産教育の普及拡大に尽力する。
- ③小学校・中学校・高等学校・大学の連携教育を奨励するとともに、これらの教育機関とキャリア教育の連携を図ることに努める。
- ④小型実習艇の安全運航に努めるとともに、保守管理を徹底し、安全安心な海洋実習が行えるように努める。
- ⑤生徒の水産に係わる各種資格検定の取得率向上を目指し、マリンマイスター顕彰制度の奨励に努める。

(2) 努力目標

- ①水産関連の研究大会および行事を滞りなく遂行するために、職員間の連携を図る。
- ②「翔洋」「やからⅢ」「デカポータ」カッター等小型艇9隻及び実習施設設備の適切な保守管理を行う。
- ③水産海洋関連産業への進路決定率の向上に取り組む。

1 1. 実習船運営部

(1) 活動方針及び目標

- ①海邦丸の安全運航と運航管理業務の円滑な遂行
- ②乗船実習生徒及び乗組員の健康管理及び衛生管理の徹底
- ③海邦丸の保安及び安全管理業務の円滑な遂行
- ④船体管理業務の円滑な遂行
- ⑤乗船実習の充実発展
- ⑥実習船によるPR活動の推進
- ⑦実習船及び学校との連携強化

1 2. 総合学科部

(1) 活動方針

総合学科の目標である多様な価値観や高度技術化する社会に対応できる人材の育成が達成できるように研究し、その指導体制を整えて実践する。

(2) 努力目標

- ①各系列に情報を提供し、情報の共有、職員間の連携を密にするよう努める。
- ②複雑な履修形態を全職員が理解する。
- ③生徒の学習意欲や興味・関心に応えられるように選択科目のあり方を再考する。
- ④総合学科の課題を明確にし、その解決に向けて継続して取り組む。
- ⑤「産業社会と人間」や特別活動などを通して学校生活の充実を図る。

【10】LHR年間計画

令和8年度LHR年間計画

	月	日	曜日	行事	科目	校時	内容 (1年)	内容 (2年)	内容 (3年)
1	4	7	火	始業式・入学式	LHR	3	入学式後 (自己紹介等)	自己紹介等	自己紹介等
2		8	水	HR役員選出	LHR	1	HR役員・学級委員会選出・清掃分担		
3		8	水		LHR	2	HR役員・学級委員会選出	学年集会	学年集会
4		15	水	球技大会選手選出(40分授業)	LHR	6	球技大会選手選出		
5	5	13	水	スタディサプリの活用法2	LHR	6	スタディサプリの活用法②		
6		20	水	高校総体推戴式	LHR	6	高校総体推戴式		
7		27	水	生徒総会	LHR	6	生徒総会		
8	6	3	水	野球部推戴式	LHR	6	野球部推戴式		
9		17	水	学級プラン	LHR	6	はじめの一步⑧	学級プラン	学級プラン
10		24	水	スタディサプリの活用法④	LHR	6	スタディサプリの活用法④		
11	7	1	水	スタディサプリの活用法⑤	LHR	6	スタディサプリの活用法⑤		
12		8	水	2学期HR役員選出(40分授業)	LHR	6	2学期HR役員選出		
13		15	水	海浜実習について①	LHR	6	海浜実習役割分担・係決めなど(9/18海浜実習)		
14		17	金	1学期終業式	LHR	3	1学期の振り返り		
15	9	1	火	2学期始業式・HR役員認証式	LHR	2	HR役員認証式		
16		2	水	進路希望調査	LHR	6	進路希望調査・キャリアパスポート		
17		9	水	海浜実習について②	LHR	6	海浜実習役割分担・係決めなど(9/18海浜実習)		
18		16	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
19		30	水	生徒会役員選挙	LHR	6	生徒会役員選挙		
20	10	7	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
21		21	水	新人大会推戴式	LHR	6	新人大会推戴式		
22		28	水	生徒指導講話①	LHR	6	生徒指導講話①		
23	11	4	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
24		11	水	生徒指導集会②	LHR	6	生徒指導集会②		
25		25	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
26	12	2	水	3学期HR役員選出	LHR	6	3学期HR役員選出		
27		9	水	学習活動発表会	LHR	6	学習活動発表会		
28		16	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
29		23	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
30		25	金	2学期終業式	LHR	3	2学期の振り返り		
31	1	6	水	進路希望調査	LHR	6	進路希望調査・キャリアパスポート	キャリアパスポート	
32		13	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
33		20	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
34		27	水	個人顔写真撮影	LHR	6	個人顔写真撮影	卒業式に向けて	
35	2	10	水	次年度の授業について	LHR	6	授業の確認 (教科書注文)	卒業式に向けて	
36		24	水	生徒指導集会③	LHR	6	生徒指導集会③		
37	3	19	木	修了式	LHR	3	1年間の振り返り		

【11】生徒状況

1. 入学状況（本科）

学科名		海洋技術科	海洋サイエンス科	総合学科	合計
志願者	特色	22	10	79	111
	一般	49	42	180	271
	2次				0
入学者	特色	12	9	48	69
	一般	28	31	112	171
	2次				0
	計	40	40	160	240

2. 入学状況（専攻科）

学科名		漁業科	機関科	無線通信科	合計
志願者	推薦	1	1	4	6
	一般	13	11	11	35
	2次			0	0
	計	14	12	15	41
入学者	推薦	1	1	4	6
	一般	9	9	11	29
	2次			0	0
	計	10	10	15	35

3. 出身中学調べ

南部及び周辺離島															小計											
中学校名	兼城	高嶺	三和	糸満	西崎	潮平	久高	玉城	佐敷	大里	知念	南風原	南風原	具志頭		東風原	伊良波	長嶺	豊見城	豊崎	与那原	栗国	南大東	北大東	球美	
1学年	5	5	7	33	31	6	9	2	8	4	2	4	5	22	14	5	7	1	2	1					1	174
2学年	9	8	7	35	32	14	1	3	1	4	1	2	2	9	14	6	2	12	5							167
3学年	7	13	12	38	21	4	8	4	2		2	1	11	8	12	5	7		3			1	2	1	162	

那覇及び浦添												小計				
中学校名	浦添	港川	神森	仲西	鏡原	金城	古蔵	小禄	松島	上山	城北		真志	石田	仲井	那覇
1学年	1	2	1	3		3	2	6	1	4	1	1			1	26
2学年	1	3	1		6		2	6		1			1	2	1	24
3学年	1	2	1	1	6	5		3	1	5	1	1				27

北部及び周辺離島											小計		
中学校名	金武	今帰仁	大宜味	上本部	本郷	国頭	久保	大宮	東江	名護		伊江	伊是名
1学年	5	1		1		1	1		1	1	1	2	14
2学年	3	2		2	1		1		3	3	2	2	19
3学年	1		1	2				2		1			7

中部及び周辺離島															小計									
中学校名	あげな	具志川	具志川	高江洲	津堅	与勝	コザ	安慶田	沖繩東	宮里	美東	美里	うんな	嘉手納		嘉数	宜野湾	西原	西原東	中城	読谷	桑江	北谷	北中城
1学年					1			1	1			1	1	1	1	2		2		1		1	1	12
2学年	1		1	1	1	3	1		1	1		1							1			2		14
3学年		1	1	1				1	1		2	1			1	1			1	2			4	17

宮古・八重山地区											小計		
中学校名	下地	久松	北	平良	石垣第二	石垣	川平	大浜	名蔵	西表		船浦	大原
1学年		1	1	1	1	3		1	1			1	10
2学年	1				1	1	1			1			5
3学年		1			2	2					1	1	7

県外中学校等														小計	
中学校名	岡山市立建部	川崎市立霞ヶ関東	亀山市立亀山	奄美市立名瀬	鹿屋市立田崎	新座市立第五	静岡市立清水袖師	市川市立第三	会津美里町立高田	豊橋市立北部	宮崎市立宮崎西	筑後市立筑後	箕輪町立箕輪		名古屋市立鳴子台
1学年	1	1	1												3
2学年				1	1	1	1	1	1	1					7
3学年											1	1	1	1	5

4. 生徒住居調べ

	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計
自宅	596	23	34	40	35	32	39	203	20	35	38	31	39	36	199	31	30	34	35	28	36	194
下宿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アパート・間借	9	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	3	2	2	0	0	0	1	5
学寮	91	17	6	0	4	7	0	34	16	4	1	8	0	3	32	6	6	3	2	8	0	25
その他	3	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
小計	699	40	40	40	39	40	40	239	39	40	39	40	39	39	236	39	38	37	37	36	37	224

5. 通学状況調べ

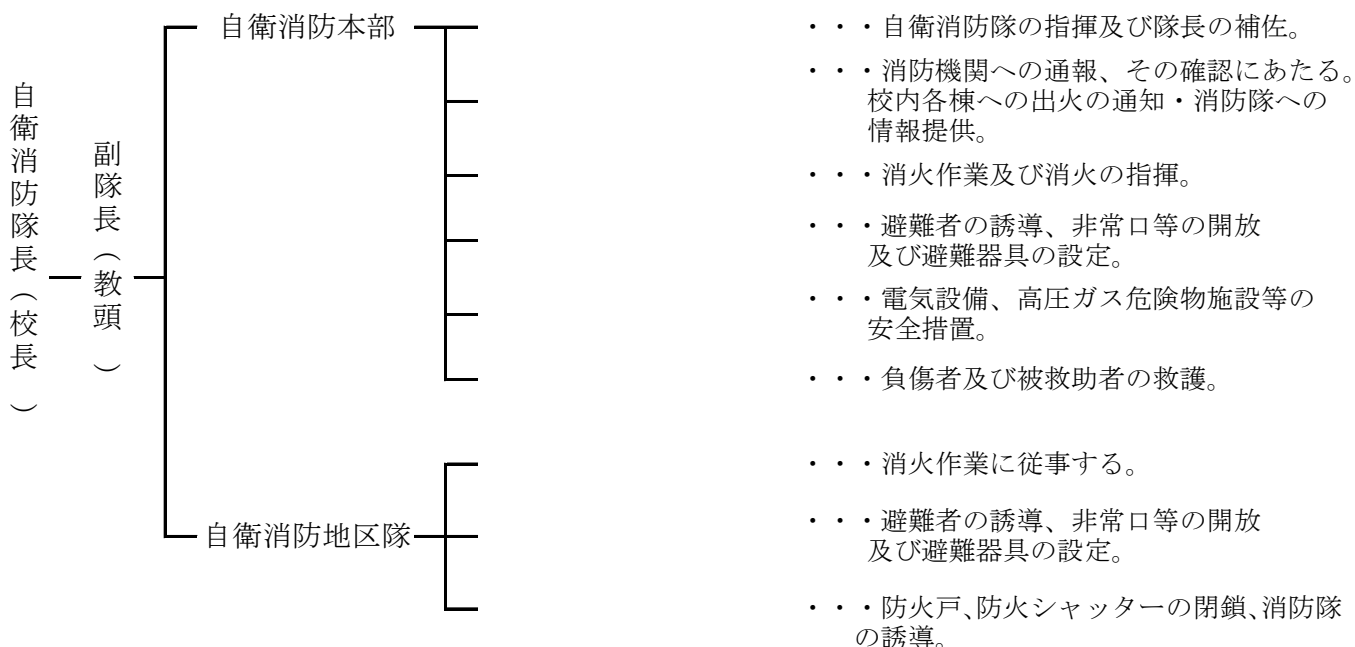
	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計
バス	70	5	6	4	3	4	3	25	1	9	5	4	3	2	24	4	6	1	5	0	5	21
徒歩	234	20	16	13	17	13	12	91	5	7	10	15	17	18	72	11	7	12	8	26	7	71
保護者の車	201	4	10	8	9	9	17	57	29	4	6	11	10	8	68	8	8	16	20	8	16	76
朝は保護者の車・ 帰りはバス	25	5	0	2	1	2	0	10	0	1	2	0	2	3	8	1	1	0	0	2	3	7
朝はバス・ 帰りは保護者の車	2	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
オートバイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車	162	4	7	13	8	12	8	52	4	16	16	10	7	8	61	15	16	8	4	0	6	49
その他	5	2	0	0	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
小計	699	40	40	40	39	40	40	239	39	40	39	40	39	39	236	39	38	37	37	36	37	224

6. 通学所要時間調べ

	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計
30分以内	556	26	15	30	32	22	35	160	39	28	32	35	35	38	207	27	35	35	29	27	36	189
1時間以内	120	9	23	10	6	15	5	68	0	10	6	5	3	1	25	12	1	1	4	8	1	27
1時間以上～ 1時間半	18	4	2	0	1	3	0	10	0	2	0	0	0	0	2	0	1	0	4	1	0	6
1時間半以上～ 2時間以内	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
2時間以上	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
小計	699	40	40	40	39	40	40	239	39	40	39	40	39	39	236	39	38	37	37	36	37	224

【12】学校自衛消防組織と火気取締責任者

1. 学校自衛消防組織の編成



(学校安全対策、管理)

校内の建物施設設備、備品の日常管理及び校内火災とその他非常事態発生に際して善処するため、職員・生徒全員は下記規定によって部署を定め、研究・訓練し災害を未然に防ぎ、個人の生命と施設・設備その他を保護し被害を最小限にとどめる。

(防 災 規 定)

- (1) 火気の取扱い及びその始末について平常より嚴重なる注意をなし、事故防止に努めなければならない。
- (2) 火気、その他危険物の使用後は、所定の場所にもどし、安全確保に努めなければならない。
- (3) 防災責任者は登下校の際、日直の状況を確認する。
- (4) 校内火元責任者は別表の通り定める。
- (5) 危険薬品、燃料及び油脂並びに、使用器具の取扱心得について当該責任者は、その処置方を周知させる。
- (6) 授業、その他火気及び危険器具を使用した責任者は、時刻・場所及び処置を防災責任者に報告しなければならない。
- (7) 火気を伴う施設、器具は適時にこれを点検しなければならない。
- (8) 防災責任者は気象予報等に常に留意しその対策をすること。
- (9) 非常持ち出しの校具、書類は各々、常に明示しておかななければならない。
- (10) 火災発生の際は直ちに市消防署に通報する。電話にて「……火事……沖縄水産高校」という。
 - ①登校時、非常事態を確認したら至急教務に伝える。教務は外部連絡、内部掌握につとめる。生徒は各職員の指示に従い、正面玄関前に集合し応急の処置を行う。
 - ②下校時、校内出火の際、警備は防火に努めると同時に市消防署、学校長、職員、生徒に連絡急報し対処する。
- (11) 火災以外の非常災害に対しても前条に準ずる。
- (12) 本校の警防護組織、生徒職員連絡網は別にこれを定める。

**令和8年度
海邦丸 運航計画予定**

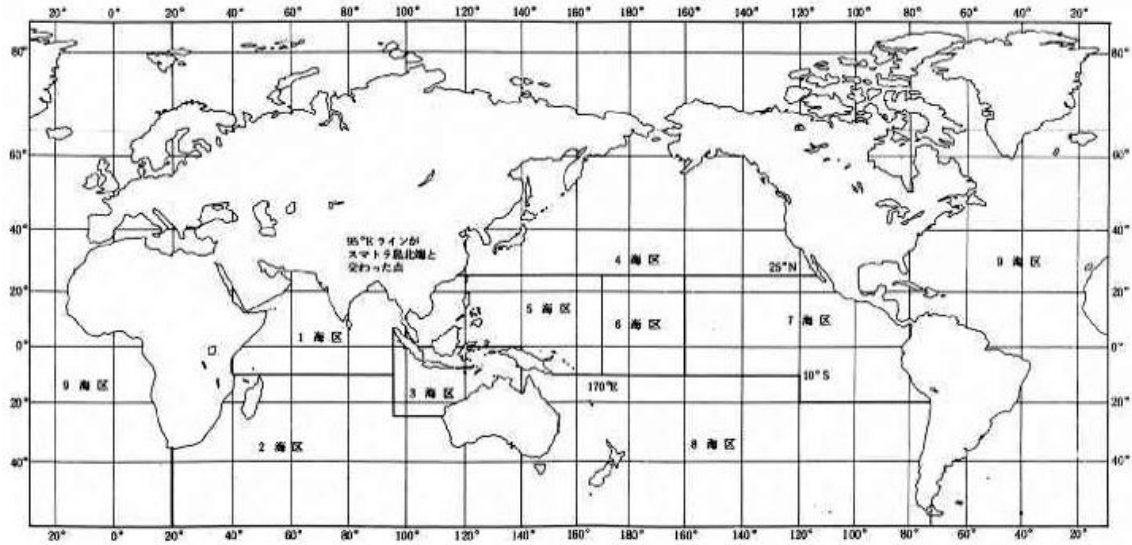
	航海日程				航海 日数	停泊 日数	実習生									合計	実習内容	備考
							専攻科			沖水			宮古総実					
	出港月日	入港月日	学 年	漁 業			機 関	学 年	航 海	機 関	学 年	海 技	機 関					
1	4月16日	木	5月27日	水	42	15	1	10	10				3	4	7	51	第5海区 マグロ延縄漁業実習 (台湾、基隆)	女生徒2名乗 船(専攻科)
							2	10	10									
							3											
2	6月8日	月	7月17日	金	40	45	1	10	10	3	20	19			59	第5海区 マグロ延縄漁業実習 (ケアンズ)	女生徒3名乗 船(本科)	
							2											
							3											
3	9月1日	火	10月1日	木	31	11	1	10	10						20	第5海区 マグロ延縄漁業実習	寄港地 国内予定	
							2											
							3											
4	10月13日	火	11月2日	月	21	1	1	10	10				2	19	39	2年沿岸航海 (宮古総実)		
							2											
							3											
5	11月3日	火	11月7日	土	5	10	1	10	10				1	40	60	1年体験航海 (宮古総実) (未定)		
							2											
							3											
6	11月16日	月	12月17日	木	32	21	1	10	10						20	定期 検査ドック		
							2											
							3											
7	1月7日	木	1月26日	火	20	0	1	10	10	2	20	20			60	2年沿岸航海 (沖水)	女生徒3名乗 船(本科)	
							2											
							3											
8	1月26日	火	1月29日	金	4	60	1	10	10	1	40				60	1年体験航海 (沖水) (未定)		
							2											
							3											
合計					195	174	1			180	119		70		369			
							2											
							3											

学科別乗船対象者の在籍 (令和8年4月予定)

学校名	科名	在籍数			
		学 年		学科(類型)および2類	
沖縄水産高等学校	専攻科	1年	20名	漁業科	10名 Ⅱ類
				機関科	10名 Ⅱ類
		2年	20名(2名)	漁業科	10名(1名) Ⅱ類 1名
				機関科	10名(1名) Ⅱ類 0名
		3年	3名	漁業科	2名 Ⅱ類 2名
				機関科	1名 Ⅱ類 1名
	海洋技術科	1年	40名	全類型	40名
		2年	40名	航海類型	20名(2名)
				機関類型	20名(1名)
3年	39名	航海類型	20名(3名)		
		機関類型	19名(0名)		
宮古総合実業高等学校	海洋科学科	1年	40名	全類型	40名
		2年	19名	海洋技術類型	
				海洋機関技術類型	
		3年	11名	海洋技術類型	4名
海洋機関技術類型	7名				

※ () は女生徒の人数。

3. 実習船の操業区域



4. 実習船

(1) 海邦丸 (竣工：令和3年1月29日 新潟造船株式会社)

総トン数： 699トン

速力： ・最大速力15.00ノット ・航海速力 約12.00ノット

主機関： 6M34BFT-5N 1471kW (2000PS) / 300rpm 1基



(2) 小型実習艇『翔洋』

総トン数： 7.9トン（全長：12.81m、幅：3.15m、船質：FRP）

速力： 最大速力31.5ノット

搭載人員： 14名（JCI） 24名（漁労）

主機関： ヤンマー6CZA-WGT 421kW（572PS）



(3) 小型実習艇やからⅢ

総トン数： 12トン（全長：13.70m、幅：3.67m、船質：FRP）

速力： 最大速力17ノット

搭載人員： 30名（JCI） 30名（漁労）

主機関： ヤンマー6CHP-WST 201kW（273PS）



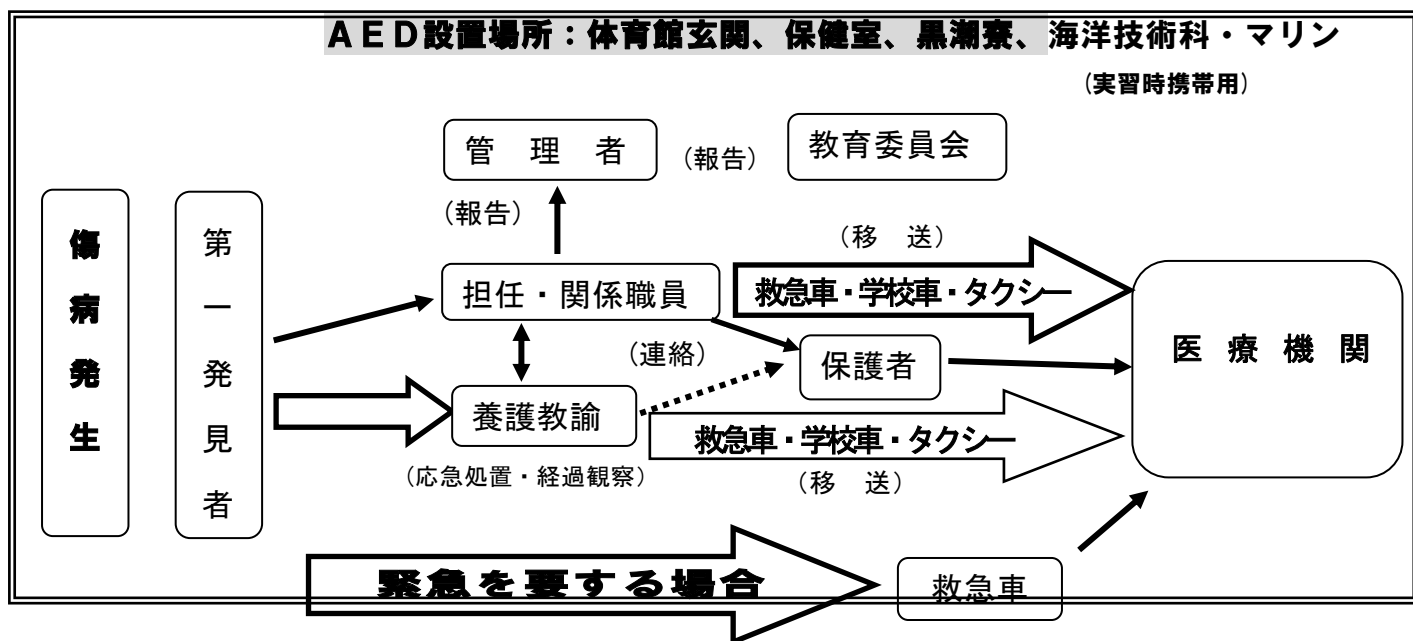
令和8年度 学校保健計画書

月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
重点目標	健康状態を知ろう	疾病予防 早期発見	歯・口腔の健康 疾病治療の継続	飲酒・喫煙・薬物に ついて学ぼう	緊急時の対応と 心肺蘇生法	目の健康	心身の健康	性と生を考える	感染症の予防	生活の見直し	健康生活の反省	
学校保健 関係行事	・総合検診(諸検査、校 医検診他)・歯科検診 ・保健調査、心臓病調 査 ★三者面談:保護者向 け「生命(いのち)の安全 教育」資料配付	・総合検診(諸検査、 校医検診、追加二次 等) ・黒潮寮防災訓練	・歯磨き強化月間 ・水質検査 ・火災避難訓練	・統一LHR(飲酒喫煙薬 物乱用防止教育) ・健康診断票・歯の検査票 の記入説明 ・室内空気検査、ダニ検査 ・学校保健委員会	・海兵実習 ・心肺蘇生法研修会	・校内陸上競技大会 ・学校保健委員会 ・目の愛護デー	★統一LHR(性エイズ 教育講演会) ・歯磨き強化月間 ・防災避難訓練 ・黒潮寮火災避難訓練	・世界エイズデー ・照度測定 ・校内持久走大会 ・学校保健委員会	・予餞会	・照度測定 ・騒音測定	・学校保健委員会	
保健管理	対人管理	・健康観察 ・健康相談活動 ・疾病管理者の把握 ・総合検診の計画実施 ・保健調査 ・心臓病調査 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体参加者の健 康相談 ・精密検査指示 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・治療のすすめ ・保健だより発行	・健康相談活動 ・保健指導 ・保健だより発行 ・保健関係統計作成 ・空気環境検査	・健康相談活動 ・疾病治療状況の調査 ・精密検査結果提出 ・保健だより発行 ・いじめ防止アンケート 調査	・健康相談活動 ・視力異常者経過観察 ・疾病異常者の把握 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・学校伝染病の把握と 感染症の予防 ・保健だより発行 ・保健調査	・健康相談活動 ・継続治療者の状況調 べと保健指導 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状 況調査	・健康相談活動 ・インフルエンザ発 生状況調査 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発 生状況調査	・健康相談活動 ・本年度の反省 ・次年度年間計画 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発 生状況調査
	対物管理	・救急薬品の点検 ・保健室機材の整備 ・学校環境の緑化 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・医薬材料の購入 ・一般備品購入計画 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・校内美化コンクール ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・環境検査(空気他)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・水質検査(プール) ・教室ワックス作業 ・照度測定・照明器具 の点検	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定・照明器具 の点検
保健教育	教科等	科目保健	・健康の考え方と成り立 ち(1年) ・私達の健康のすがた (1年) ・ライフステージと健康 (2年) ・思春期と健康(2年)	・生活習慣病の予防と 回復(1年) ・がんの原因と予防(1 年) ・★性意識と性行動の 選択(2年) ・★妊娠・出産と健康(2 年)	・がんの治療と回復(1 年) ・運動と健康(1年) ・休養・睡眠と健康(1年) ・避妊法と人工妊娠中絶 (2年) ・結婚生活と健康(2年)	・食事と健康(1年) ・休養・睡眠と健康(1年) ・中高年期と健康(2年) ・働くことと健康(2年)	・喫煙と健康(1年) ・飲酒と健康(1年) ・労働災害と健康(2年) ・健康的な職業生活(2 年)	・薬物乱用と健康(1年) ・精神疾患の特徴(1 年) ・現代の感染症(1年) ・環境と健康にかかわ る対策(2年) ・水質汚濁、土壌汚染 と健康(2年)	・精神疾患からの回復 (1年) ・現代の感染症(1年) ・環境と健康にかかわ る対策(2年) ・ごみの処理と上下水 道の整備(2年)	・健康に関する意志決定・ 行動選択(1年) ・健康に関する環境 づくり(1年) ・保健サービスとそ の活用(2年) ・医療サービスとそ の活用(2年)	・日常的な応急手当 (1年) ・医薬品の制度とそ の活用(2年)	★心肺蘇生法(1年)(2 年) ・さまざまな保健活動 や社会的対策(2年) ・健康に関する環境づ くりと社会参加(2年)
		関連教科	公民 ・地球環境問題 理科 ・生物の共通性 ・科学技術の発展 家庭基礎 ・消費社会を生きる	理科 ・生命活動とエネル ギー・物質の科学 家庭基礎 ・よりよい生活を創る ・楽しく食べる	公民 ・科学技術の発達と生 命 理科 ・遺伝子の均等配分 ・タンパク質の設計図 ・熱の性質とその利用	理科 ・体内環境の維持 ・光の性質とその利用 家庭基礎 ・人間らしく住む	理科 ・体内環境を保つしく み ・生物と光 家庭基礎 ・自分らしく着る	理科 ・多様性と共通性 理科 ・身近な自然景観と自然 災害 家庭基礎 ・人生を拓く	理科 ・植生の多様性 ・身近な天体と太陽 系における地球 家庭基礎 ★生命を育てる	公民 ・自由権利と責任と 義務 理科 ・気候とバイオーム	理科 ・生態系とその保全 ・これからの科学と人 間生活 家庭基礎 ・高齢社会を生きる	
	な総 学的 習的		・統一LHR(薬物乱用 防止教育講演会)		・統一LHR(交通安全講 話)		・統一LHR(サイバー 犯罪防止講話)	・統一LHR性(エイズ) 教育講演会				
	特別活動	HR 活動	・定期健康診断の意義 と目的	・定期健康診断の事後 措置と保健指導 ・自分の健康状態の把握 ★人づきあいのアンケート	・歯と口腔の健康 ・学校伝染病について ★心とからだのアンケート	・健康と治療の必要性 ・夏休みの健康管理 ★心とからだのアンケート	・事故防止と緊急処置 ★心とからだのアンケート	・目の仕組みと健康 ★心とからだのアンケート	・統一LHR(全学年) 「エイズについて」 ★心とからだのアンケート	・感染症の予防 ①インフルエンザ ②麻疹 他 ・冬休みの健康管理 ★心とからだのアンケート	・救護処置 ・応急手当 ・AED ★心とからだのアン ケート	・生活習慣病とは ①メタボリック ②高血圧③糖尿病 ★心とからだのアン ケート
生徒 会		・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員
	個別 ・ 日常指導	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動
組織活動	・環境保健部会 ・特別支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・学校保健委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	

項目	月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点		通学時の安全確認	安全な生活行動	部活動での安全	夏季休業中の安全	学校生活での安全	学校行事と安全	災害時の安全	校内持久走大会時の安全	安全な通学	消費者としての安全	1年間の安全生活の反省	
学校行事		1年生オリエンテーション 対面式・部活紹介 歓迎球技大会	黒潮寮防災訓練 高校総体推戴式	宿泊実習 校内慰霊祭 野球部推戴式	交通安全講話 特別支援教育研修 全体清掃	海浜実習 宿泊実習 校外施設見学	校内陸上競技大会 新人大会推戴式 薬物乱用防止講話	防災避難訓練 寮火災避難訓練 サイバー犯罪防止講話	沖水祭 校内持久走大会	沖縄県水産教育研究会意見・体験発表会、予餞会	ワックス作業 金融教育講話	卒業式 全体清掃 次年度年間計画	
安全教育	教科	・競技用具の点検 ・実験、実習室の利用上の注意 ・実習の安全指導 ・体育館、運動場の点検整備 ・水泳時の安全	・実習上の安全指導（マリンスポーツ、操船、海洋、機関、溶接、無線、栽培、製造） ・水泳時の安全	・環境の安全 ・家庭科での安全指導 ・水泳時の安全	・実習時の衛生指導 ・体育施設の安全指導 ・薬品の取り扱いについて ・水泳時の安全	・調理実習中の安全 ・総合実習中の安全 ・海洋技術の安全 ・水泳時の安全	・科学的観点から考える安全指導 ・災害時の安全指導 ・水泳時の安全指導	・校内持久走大会の安全指導 ・体育館、運動場の整備 ・水泳時の安全指導	・実習室の点検 ・実習船舶の点検整備 ・水泳時の安全指導	・体育施設使用時の安全指導 ・艇庫の安全点検整備 ・船舶必要備品の点検整備 ・水泳時の安全指導	・実習器具の点検整備 ・生活環境の安全 ・水泳時の安全指導	・実習室の点検 ・実験室の点検 ・安全生活の評価 ・水泳時の安全指導	
	総合的な探究の時間	・実習前の安全点検	・校外学習での安全	・実技中の安全確認	・器具、機材の整理整頓	・実習前の安全点検	・校外学習での交通安全	・実技中の安全確認	・器具、機材の整理整頓	・実習前の安全点検	・校外学習での安全	・実技中の安全確認	
	1年HR	・安全な高校生活・交通安全指導・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止 ・交通事故防止	・後期の安全心得（水泳、バイク、交通事故）	・高校生の心理と安全指導	・災害時の安全教育	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校内持久走と安全	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全	
	2年HR	・安全な高校生活・交通安全指導・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止 ・交通事故防止	・後期の安全心得（水泳、バイク、交通事故）	・高校生の心理と安全指導	・災害時の安全教育	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校内持久走と安全	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全	
	3年HR	・安全な高校生活・交通安全指導・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止 ・交通事故防止	・後期の安全心得（水泳、バイク、交通事故）	・高校生の心理と安全指導	・災害時の安全教育	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校内持久走と安全	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全	
	生徒会活動	・学校周辺の危険マップ作成 ・球技大会の安全	・登校時交通マナーの啓蒙活動	・バイク、自転車の駐車指導	・夏休みの過ごし方についての講話	・交通事故防止意見発表会	・交通ルールとマナーについて壁新聞作り	・登下校時交通マナーの啓蒙活動	・持久走に伴う道路上の安全確認	・交通事故防止パネル展示	・事故と責任についての壁新聞	・いじめ、暴力等人権についての集会	
安全管理	対人管理 学校生活	・通学方法の把握 ・防災避難体制確立 ・救急体制の確立	・授業中の安全指導（実験、実技、実習）	・部活動時の安全確認及び救急体制の確立	・校内外での安全生活指導 ・交通安全講話	・登下校の安全確認 ・基本行動様式の徹底	・教室の照度測定・校内での安全確認 ・不審者対処法	・スポーツと安全生活確認 ・体力作りと食生活指導	・健康安全生活指導 ・交通安全講話	・通学路の安全確認 ・冬の健康と安全	・事故多発場所の確認 ・交通安全指導	・一年間の反省と評価 ・次年度年間計画	
	対物管理 学校環境	・学校環境の安全点検整備（施設、設備、通学路） ・防火施設の点検 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査 ・防火施設の点検	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査 ・全体清掃と安全点検	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	
安全確保に関する点検		・安全に関する校内体制の確立 ・登下校時の安全点検・施設設備の点検	・緊急時の連絡体制点検 ・施設設備の点検	・来訪者への対応点検・登下校時の安全点検 ・施設設備の点検	・休業中の安全点検 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・避難経路の点検と確認 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・来訪者への対応点検・登下校時の安全点検 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・一年間の反省と評価	
課外指導 個別指導		・バイク通学許可 ・自転車通学許可	・車両点検 ・安全指導	・健康安全生活 ・地域行事参加	・校外巡視指導 ・休業中の注意	・車両点検 ・校外巡視指導	・交通違反者指導 ・地域行事参加	・校外巡視指導	・校外巡視指導	・車両点検	・交通違反者指導	・休業中の注意	
PTA等 組織活動		・衛生委員会	・PTA総会 ・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会	・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会 ・学校保健安全委員会	・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会	・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会	・衛生委員会 ・学校保健安全委員会	・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	

【16】救急体制

(1) 日常の救急体制



校内で処置できる場合

応急処置を行うとともに、ケガの手当ての仕方や経過についてなど保健指導を行う。

授業継続が不可能な場合は、保護者に連絡し引き渡す。

医療機関へ移送する場合

① 応急処置後、保護者に状況を連絡し、来校してもらい病院を受診させる。

② 直ちに病院への移送が必要な場合は、保護者に連絡をとり、原則としてHR担任または関係職員が病院へ移送する。同行者は医療機関到着後、経過状況を学校へ報告する。

救急車を要請する場合

① 緊急を要する場合は速やかに救急車の手配をする。

② 救急車へはHR担任または関係職員が同行し、担任は保護者へ状況を説明し、病院へ向かうよう連絡する。

◆救急体制における職員の役割

管理者

- ・ 緊急時の処置、対応について判断・指示をする。
- ・ 事故の場合、原因分析を行い全職員へ報告する
- ・ 大事故発生時には、教育委員会への報告、警察・マスコミなどの対応をする。

HR担任・関係職員

- ・ 事故の事情聴取を本人及び周りの者から行う。
- ・ 保護者に電話連絡をする。(状態、どこの病院へ行くのか、保険証を持ってくるようになど)
- ・ 病院移送の際は付き添う。
- ・ 事後は、家庭訪問や電話などで状況把握する。
- ・ 管理者に経過状況などについて報告する。

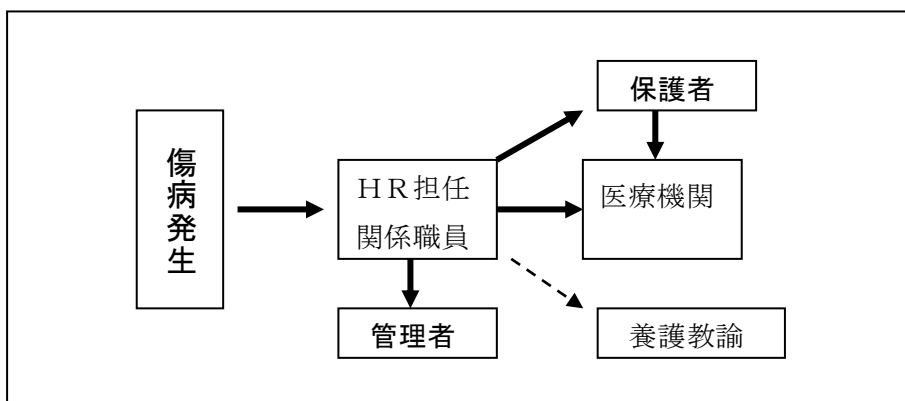
養護教諭

- ・ 応急処置、症状の問診を行う。
- ・ 事故の事情聴取をする。
- ・ 状況によって病院移送に付き添う。

(2) 養護教諭不在時・休日の救急体制

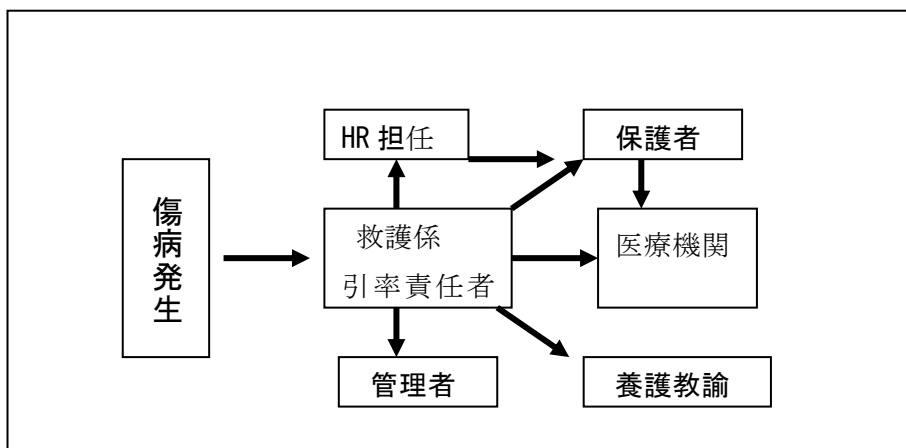
原則として保健室は閉める。 ※救急箱は職員室前方の出席簿下、棚の中にも置いてあります。

- ①保健室で出来る範囲の応急処置でよい場合は、HR担任または関係職員が保健室を開け処置をした後、保健室利用者名簿に記入する。その間、HR担任または関係職員が付き添う。使用後は責任をもって戸締りをする。
- ②帰宅させる必要のある生徒が出た場合、HR担任または関係職員が保護者へ連絡し、帰宅させる。生徒一人での帰宅が困難な場合は保護者に学校まで引取りに来てもらう。その間、休養させながらHR担任または関係職員は必ず付き添う。
- ③緊急に医師の処置を必要とする場合は、救急車を要請し医療機関に送る。
- ④緊急ではないが、早めに病院での処置が望ましいと判断した場合は、保護者に連絡して学校にきてもらうか、職員が病院受診させて保護者へ引き継ぐ。
- ⑤対応者は状況、処置内容などについて、管理者、養護教諭へ報告する。



(3) 校外学習時の救急体制

- ①傷病者が発生した場合、救護係または引率責任者に速やかに連絡を行う。
- ②救護係または引率責任者は、適切な処置を行うと同時に、他の職員へ協力を依頼する。
- ③緊急に医師の処置を必要とする場合は、救急車を要請し医療機関へ送る。
- ④緊急ではないが、早めに病院での処置が望ましいと判断した場合は、保護者に連絡して引き取りに来てもらうか、職員が病院受診させて保護者へ引き継ぐ。
- ⑤対応者は、状況、処置内容などについて、後日、管理者・養護教諭へ報告する。



【17】令和8年度 使用教科書及び副読本

1. 使用教科書一覧

教科	教科書		発行者		記号番号	教科書名	使用学年	使用学科
	科目名	番号	略称					
国語	言語文化	183	第一	言文716	高等学校 新編言語文化	1	全科	
	現代の国語	183	第一	現国716	高等学校 新編現代の国語	2	全科	
	言語表現	050	大修館	国表701	国語表現	3	総合自由選択	
	文学読解	183	第一	文国710	高等学校標準文学国語	3	総合自由選択	
地理歴史・公民	歴史総合	183	第一	歴総183-902	高等学校 改訂版 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来	1	全科	
	公共	183	第一	公共183-902	高等学校 改訂版 新公共	2	全科	
	地理総合	046	帝国	地総046-902	高校生の地理総合	3	全科	
数学	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ104-906	改訂版 新 高校の数学Ⅰ	1	全科	
	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ716	新 高校の数学Ⅰ	2	海技・海サ	
	数学Ⅱ	104	数研	数Ⅱ719	新 高校の数学Ⅱ	2・3	総合通信・総合自由選択	
	数学A	104	数研	数A104-906	改訂版 新 高校の数学A	2	総合自由選択	
	基礎数学ⅠⅡ	104	数研	数Ⅰ716	新 高校の数学Ⅰ	3	海技・海サ	
	基礎数学ⅠⅡ	104	数研	数Ⅱ719	新 高校の数学Ⅱ	3	海技・海サ	
	発展数学	104	数研	数Ⅱ719	新 高校の数学Ⅱ	3	総合通信	
理科	科学と人間生活	183	第一	科人183-901	高等学校 改訂 科学と人間生活	1	全科	
	物理基礎	183	第一	物基183-902	高等学校 改訂 新物理基礎	2	全科選択	
	化学基礎	002	東書	化基002-902	改訂 新編化学基礎	2・3	2年海技・総合選択 3年総合自由選択	
	生物基礎	183	第一	生基183-902	高等学校 改訂 新生物基礎	2・3	2年海サ・総合選択 3年総合自由選択	
	地学基礎	183	第一	地基183-901	高等学校 改訂 地学基礎	3	総合自由選択	
	遺伝と生物	007	実教	生物702	生物	3	海サ(海生)	
保健体育	保健体育	050	大修館	保体050-901	現代高等保健体育 改訂版	1	全科	
保健体育	保健体育	050	大修館	保体701	現代高等保健体育	2	全科	
芸術	音楽Ⅰ	27	教芸	音Ⅰ027-901	音楽Ⅰ MOUSA①	1	全科選択	
	音楽Ⅱ	017	教出	音Ⅱ701	音楽Ⅱ Tutti+	3	総合選択	
	美術Ⅰ	116	日文	美Ⅰ116-901	新・高校生の美術Ⅰ	1	全科選択	
	書道Ⅰ	038	光村	書Ⅰ705	書Ⅰ	1	全科選択	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	009	開隆堂	CⅠ009-901	Amity English CommunicationⅠ	1	全科	
	英語コミュニケーションⅡ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	2	海技・海サ	
	英語発展Ⅰ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	2	総合	
	英語コミュニケーションⅡ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	3	海技・海サ	
	英語発展Ⅱ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	3	総合通信・総合自由選択	
	英語総合Ⅱ	015	三省堂	論Ⅰ706	VISTA Logic and ExpressionⅠ	3	総合自由選択	
家庭	家庭基礎	183	第一	家基710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる	1	全科	
	フードデザイン	006	教図	家庭702	フードデザイン Food Changes LIFE.	2・3	総合服調	
	ファッション造形	007	実教	家庭705	ファッション造形基礎	2・3	総合服調	
	生活産業情報	007	実教	家庭704	生活産業情報	2	総合服調	
	総合実習	006	教図	家庭706	保育基礎ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ	3	総合服調	
	保育基礎	006	教図	家庭706	保育基礎ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ	3	総合自由選択	
情報	情報Ⅰ	183	第一	情Ⅰ183-901	高等学校 改訂版 情報Ⅰ	1	全科	
	情報Ⅱ	007	実教	情Ⅱ702	情報Ⅱ	2	総合自由選択	

教科	教科書		発行者		記号番号	教科書名	使用学年	使用学科
	科目名	番号	略称	略称				
工業	プログラミング技術	007	実教	工業746	プログラミング技術	2・3	総合情報	
	ハードウェア技術	007	実教	工業747	ハードウェア技術	3	総合情報	
	コンピュータシステム技術	007	実教	工業767	コンピュータシステム技術	3	総合情報	
	無線通信技術	007	実教	工業765	通信技術	2	総合通信	
	電気基礎	007	実教	工業722	精選電気回路	2	総合情通	
	電子基礎	007	実教	工業745	電子回路	2・3	総合通信	
商業	ビジネス基礎	007	実教	商業007-901	ビジネス基礎	1	総合流ビ	
	ビジネス・コミュニケーション	007	実教	商業007-902	ビジネス・コミュニケーション	2	総合流ビ	
	簿記	007	実教	商業007-904	新簿記	2・3	総合流ビ・ 総合自由選択	
	情報処理	007	実教	商業007-905	最新情報処理 Advanced Computing	2・3	総合流ビ・ 総合自由選択	
	マーケティング	007	実教	商業718	マーケティング	3	総合流ビ	
水産	資源増殖	007	実教	水産706	資源増殖	1	海サ(海生)	
	食品製造	007	実教	水産707	食品製造	2・3	総合食品	
	水産流通	007	実教	水産718	水産流通	3	総合食品	
	水産海洋基礎	201	海文堂	水産701	水産海洋基礎	1	海技・海サ・総合食品	
	漁業	201	海文堂	水産703	漁業	2	海技(航海)・海サ	
	船用機関	201	海文堂	水産704	船用機関1	1・2・3	海技(機関)	
	船用機関	201	海文堂	水産705	船用機関2	1・2・3	海技(機関)	
	電気理論	201	海文堂	水産710	電気理論	2・3	海技(機関)	
	船舶運用	201	海文堂	水産715	船舶運用	2・3	海技(航海)	
	海洋環境	201	海文堂	水産717	海洋環境	2・3	海サ・ 総合自由選択	
	食品管理	201	海文堂	水産713	食品管理1	2・3	総合食品	
	食品管理	201	海文堂	水産714	食品管理2	2・3	総合食品	
	航海・計器	201	海文堂	水産708	航海・計器	1・2・3	海技(航海)	
	機械設計工作	201	海文堂	水産709	機械設計工作	2・3	海技(機関)	
海洋生物	201	海文堂	水産712	海洋生物	1・3	海サ		
福祉	社会福祉基礎	007	実教	福祉701	社会福祉基礎	2	総合福祉	
	介護福祉基礎	007	実教	福祉702	介護福祉基礎	2	総合福祉	
	生活支援技術	007	実教	福祉703	生活支援技術	2・3	総合福祉	
	こころとからだの理解	007	実教	福祉704	こころとからだの理解	2・3	総合福祉	
	コミュニケーション技術	007	実教	福祉705	コミュニケーション技術	2・3	総合福祉	
	介護過程	007	実教	福祉706	介護過程	3	総合福祉	

2. 使用準教科書

教科	教科書		発行所	著者名	準教科書名	使用学年	使用学科
	科目名	略称					
国語	国語基礎		尚文出版	杉本福二ほか	国語必携 パーフェクト演習 三訂新版	3	海技・海サ・ 総合自由選択
工業	電波利用概論		一般財団法人 情報通信振興会	情報通信振興会	無線従事者養成課程用標準教科書法規 一陸特・二陸特・国内電信用	3	総合通信
	プレゼンテーション		実教出版	杉本くみ子 大澤栄子	ポイントでマスター 基礎からはじめる情報リテ ラシー (Office2021対応)	2	総合情報通信
福祉	生活と福祉Ⅰ・Ⅱ		実教出版	直井 道子	生活と福祉	1	総合福祉
	介護過程		中央法規出版	一般社団法人シルバー サービス振興会	新訂 福祉用具専門相談員研修テキスト 第2版	3	総合福祉
総合	産業社会と人間		実教出版	実教出版株式会社 編修部	実践 産業社会と人間	1	総合

教科	教科書	発行所	著者名	準教科書名	使用学年	使用学科
	科目名					
水産	無線工学	情報通信振興会		無線従事者国家試験問題解答集 新特技	2	海洋技術
	無線工学	情報通信振興会		無線従事者養成課程用標準教科書「法規」 一・二レーダー級海特用	2	海洋技術
	無線工学	情報通信振興会		無線従事者養成課程用標準教科書「無線工学」 一・二海特用	2	海洋技術
	漁船運用	成山堂書店	及川実	四・五・六級海事法規読本改訂版	2	海技(航海)
	小型船舶	舵社	日本船舶職員 養成協会	小型船舶操縦士学科教本 I	2・3	2年海サ(マリソ) 3年海技
	小型船舶	舵社	日本船舶職員 養成協会	小型船舶操縦士学科教本 II	3	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本海洋レジャー 安全・振興協会	小型船舶操縦士実技教本	3	海洋技術
	ダイビング	社会スポーツセンター		ダイビング	2・3	2年海サ 3年海サ(マリソ)
水産海洋科学	海文堂	全国高等学校水産 教育研究会	水産と海洋の科学	2	海サ(マリソ)	

3. 使用副読本

教科	科目	発行所	著者名	副読本名	使用学年	使用学科
国語	言語文化	第一学習社	第一学習社編集部	新版意味から学ぶ常用漢字	1	全科
	言語表現	大修館書店	国語表現 編集委 員会	国語表現 基礎練習ノート★★★	3	総合自由選択
数学	数学 I	数研出版	数研出版編集部	改訂版 新 高校の数学 I 対応 教科書学習ノート 数学 I	1	全科
	数学 I	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学 I 対応 教科書学習ノート数学 I	2	海技・海サ
	数学 II	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学 II 対応 教科書学習ノート数学 II	2・3	総合通信・ 総合自由選択
	数学 A	数研出版	数研出版編集部	改訂版 新 高校の数学 A 対応 教科書学習ノート 数学 A	2	総合自由選択
	基礎数学 I II	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学 I 対応 教科書学習ノート数学 I	3	海技・海サ
	基礎数学 I II	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学 II 対応 教科書学習ノート数学 II	3	海技・海サ
発展数学	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学 II 対応 教科書学習ノート数学 II	3	総合通信	
理科	科学と人間生活	第一学習社	第一学習社編集部	改訂 ネオパルノート科学と人間生活	1	全科
	物理基礎	第一学習社	第一学習社編集部	改訂 ネオパルノート物理基礎	2	全科選択
	化学基礎	東京書籍	東京書籍編集部	ニューサポート 改訂 新編化学基礎	2・3	2年海技・総合選択 3年総合自由選択
	生物基礎	第一学習社	第一学習社編集部	改訂 ネオパルノート生物基礎	2・3	2年海サ・総合選択 3年総合自由選択
	地学基礎	第一学習社	第一学習社編集部	改訂 ネオパルノート地学基礎	3	総合自由選択
	遺伝と生物	実教出版	実教出版編集部	生物エブリィノート 授業のまとめ	3	海サ(海生)
保健体育	保健	大修館	大修館書店編集部	現代高等保健体育ノート 改訂版	1	全科
保健体育	保健	大修館	大修館書店編集部	現代高等保健体育ノート	2	全科
外国語	英語コミュニケーション I	沖縄時事出版	沖縄県高等学校 英語研究会	高校英語の基礎 TypeA	1	全科
	英語総合 I	旺文社	伊藤裕美子	プレップ イングリッシュ	2・3	総合通信・ 総合自由選択
家庭	家庭基礎	第一学習社		家庭基礎 学習ノート	1	全科
	ファッションデザイン 食文化	第一学習社		最新生活ハンドブック資料&成分表	2	総合服調
	フードデザイン	教育図書		フードデザイン準拠ノート	2・3	総合調理
	総合実習 保育基礎	教育図書		保育基礎準拠ノート (家庭706準拠)	3	総合服調・ 総合自由選択

教科	科目	発行所	著者名	副読本名	使用学年	使用学科
工業	電気基礎	実教出版	実教出版編修部	工業722精選電気回路演習ノート新課程	2	総合情通
	電子基礎	実教出版	実教出版編修部	工業745電子回路演習ノート	2	総合情報
商業	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	(901) ビジネス基礎 準拠問題集	1	総合流ビ
	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	令和8年度全商商業経済検定模擬試験問題集3級ビジネス基礎	1	総合流ビ
	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	令和8年度全商ビジネス計算実務検定模擬試験問題集3級	1	総合流ビ
	情報処理	実教出版	実教出版編修部	令和8年度全商情報処理検定模擬試験問題集3級	2・3	総合流ビ・総合自由選択
	情報処理	実教出版	実教出版編修部	全商主催令和8年度版全商ビジネス文書実務検定模擬試験問題集2級	2	総合流ビ
	情報処理	実教出版	実教出版編修部	令和8年度全商情報処理検定模擬試験問題集ビジネス情報2級	3	総合流ビ
	ビジネス・コミュニケーション	実教出版	実教出版編修部	(902) ビジネス・コミュニケーション準拠問題集新課程	2	総合流ビ
	ビジネス・コミュニケーション	実教出版	実教出版編修部	全商主催新出題範囲対応令和8年度版全商ビジネス・コミュニケーション検定テキスト	2	総合流ビ
	簿記	実教出版	実教出版編修部	令和8年度反復式学習と検定簿記問題集全商3級改訂版	2	総合流ビ・総合自由選択
	簿記	実教出版	実教出版編修部	令和9年度全商簿記実務検定模擬試験問題集3級	2	総合流ビ
	簿記	実教出版	実教出版編修部	令和8年度版全商ビジネス計算実務検定模擬試験問題集2級	2	総合流ビ
	簿記	実教出版	実教出版編修部	反復式簿記問題集全商2級	3	総合流ビ
	マーケティング	実教出版	実教出版編修部	(718) マーケティング準拠問題集	3	総合流ビ
	水産	小型船舶	舵社	日本船舶職員養成協会	2級小型船舶操縦士（一般科目）学科試験問題集	2
小型船舶		舵社	日本船舶職員養成協会	2級小型船舶操縦士（一般科目）学科試験問題集	3	海洋技術
小型船舶		舵社	日本船舶職員養成協会	1級小型船舶操縦士（上級科目）学科試験問題集	3	海洋技術
船舶運用		海技教育機構海技大学校		消火講習用教本	2・3	海洋技術
船舶運用		海技教育機構海技大学校		救命講習用教本	2・3	海洋技術
航海計器		海技教育機構海技大学校		レーダー観測者講習用シミュレーター講習用教本	2・3	海洋技術航海
航海計器		海技教育機構海技大学校		英語講習用教本（航海科）	2・3	海洋技術航海
船舶機関		海技教育機構海技大学校		英語講習用教本（機関科）	2・3	海洋技術機関
ダイビング		中央労働災害防止協会		潜水土試験問題集120題	2	海サ(マリ)
小型船舶		舵社	(一財)日本海洋レジャー安全振興会	特殊小型船舶操縦士教本	2	海サ(マリ)
食品の科学1		全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	食品技能検定 第1類	2	総合食品
食品の科学2		全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	食品技能検定 第2類	3	総合食品
食品の科学3		全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	食品技能検定 第3類	2	総合食品
食品管理		全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協会・教科「水産」研究委員会（食品部会）	HACCP基本技能検定	2	総合食品
福祉	生活と福祉Ⅰ・Ⅱ	実教出版	実教出版編修部	生活と福祉学習ノート	1	総合福祉
	社会福祉基礎	実教出版	実教出版編修部	社会福祉基礎学習ノート	2・3	総合福祉
	介護福祉基礎	実教出版	実教出版編修部	介護福祉基礎学習ノート	2・3	総合福祉

【18】 令和8年度年間行事予定

日付	曜日	4月 行事等	日付	曜日	5月 行事等	日付	曜日	6月 行事等
1	水		1	金	新入生歓迎球技大会	1	月	はじめの一步⑥(1年)
2	木		2	土		2	火	食品系列缶詰実習④ 校医検診(4~6校時)
3	金		3	日	憲法記念日	3	水	食品系列缶詰実習④ 野球部推戴式 志望理由④(3年) はじめの一步⑦(1年)
4	土		4	月	みどりの日	4	木	食品系列缶詰実習④ 校医検診(4~6校時)
5	日		5	火	こどもの日	5	金	
6	月		6	水	憲法記念日振替休日	6	土	
7	火	就任式・始業式 学級開き 入学式 入寮式 乗船オリエンテーション(専攻科1年・海技3年)	7	木		7	日	
8	水	【LL水1234】 新入生オリエンテーション・校内施設見学	8	金	総合検診・体力テスト 人権の日	8	月	海邦丸出港(専1年・沖水3年:~7/17) 出港式(2~3校時)
9	木	教科書購入(1年) 顔写真撮影(1年、専攻科、未撮影者)	9	土		9	火	期末テスト① 期末テスト週間(6/9~6/24)
10	金	到達度テスト(1~6校時) 人権の日	10	日		10	水	期末テスト② 人権の日 人づきあいアンケート(セラプラス)
11	土		11	月	はじめの一步③(1年:産社)	11	木	
12	日		12	火	食品缶詰実習①	12	金	
13	月	1学期HR役員任命・部紹介・対面式 はじめの一步① 四級海技士(機関:~14)	13	水	食品缶詰実習① スタサブ活用②(総探)	13	土	
14	火	尿検査① 小型船舶開校式(海技3年) 第1回追試一斉申込・第1回追試開始	14	木	食品缶詰実習① 校医検診(4~6校時)	14	日	
15	水	【40分授業】 進路希望調査・キャリアパスポート 尿検査② 顔写真撮影 四級海技士(航海:~16)	15	金	【40分授業】 第1回追試実施期間終了 福祉校外学習(1年) 少年を守る日	15	月	【40分授業】 スタサブ活用④(総探)
16	木	【木1234】 三者面談① 尿検査③ 海邦丸出港(専1・2年5/27)	16	土	PTA総会 【月1234】 おきなわ地域教育の日	16	火	
17	金	【金1234】 三者面談② 少年を守る日	17	日		17	水	【40分授業】 志望理由⑤(3年) はじめの一步⑧(1年) 生徒指導集会
18	土	おきなわ地域教育の日	18	月	5/16(土)振替休日	18	木	【木123】 糸満ハーレー(旧5/4)
19	日	家庭の日・ファミリー読書	19	火	食品缶詰実習② 尿2次検査①	19	金	少年を守る日
20	月	【月1234】 三者面談③ 電卓販売(流ビ 1年) 三級海技士(航海・機関:~21)	20	水	食品缶詰実習② 尿2次検査② 県高総体推戴式 スタサブ活用③ 卒業アルバム部活動撮影	20	土	おきなわ地域教育の日
21	火	【火1234】 三者面談④	21	木	食品缶詰実習② 校医検診(4~6校時)	21	日	第152回ビジネス計算実務検定
22	水	【水1234】 三者面談⑤ はじめの一步②(1年) 進路オリエンテーション(3年) 二級海技士(航海・機関:~23)	22	金	県高校総体開会式(~27)	22	月	校内慰霊祭(1校時)
23	木	【木3456】 三者面談⑥ 歯科検診(9:05~11:00)授業並行	23	土	県高校総体(~27)	23	火	慰霊の日
24	金	【金3456】 三者面談⑦ 第1回追試申込〆切	24	日		24	水	スタサブ活用④(総探)
25	土		25	月	美化週間 はじめの一步④(1年) 心電図・レントゲンもれ検査	25	木	
26	日		26	火	食品缶詰実習③ 校医検診 北部地区施設見学(海生2年)	26	金	【火の授業】
27	月	【月3456】 三者面談⑧ 美化週間(~5/1) 一級海技士(航海・機関:~28)	27	水	食品缶詰実習③ 志望理由③(3年) はじめの一步⑤(1年) 生徒総会 海邦丸入港	27	土	
28	火	胸部X線・心電図(1年、職員13:45~ 15:50)	28	木	食品缶詰実習③	28	日	第102回簿記実務検定試験
29	水	昭和の日	29	金		29	月	福祉介護実習(3年:~7/3) 美化週間 平和学習(1年:4~6校時)
30	木	校医検診 進路金融講演会・校内進路ガイダンス(3年)	30	土		30	火	食品缶詰実習⑤ インターンシップ(海生2年:~7/2)

日付	曜日	7月 行事等	日付	曜日	8月 行事等	日付	曜日	9月 行事等
1	水	食品系列缶詰実習⑤ スタサブ活用 ⑤ 第2回追試開始(～9/4)	1	土		1	火	【行L3456】2学期始業式・HR役員任命式 海邦丸出港(専1年:～10/1)
2	木	第1回流通ビジネス販売実習① 食品缶詰実習⑤ 四級海技士(機関:～3) 栽培漁業検定1級試験(海生2年)	2	日	リフレッシュウィーク(～8/8)	2	水	進路希望調査・キャリアパスポート
3	金	食品系列缶詰実習⑤ 第1回流通ビジネス系列販売実習②	3	月		3	木	月の授業
4	土	第10回沖縄県高校生介護技術コンテスト(本校会場)	4	火		4	金	第2回追試終了
5	日	第176回ビジネス文書実務検定試験	5	水	学校閉庁日(～8/7)	5	土	
6	月	はじめの一步⑨(1年:産社) 四級海技士(航海:～7)	6	木		6	日	
7	火	海洋宿泊研修(海技1年:～7/9) 沖縄県合同企業説明会(3年)	7	金		7	月	教育実習生受入期間(～9/18)
8	水	【40分授業】 校外進路ガイダンス(3年) 三級海技士(航海・機関:～9)	8	土		8	火	
9	木	【40分授業】 宿泊実習(海サ1年:～10)	9	日		9	水	
10	金	【40分授業】 人権の日	10	月	人権の日	10	木	人権の日 わくわくセカンドスクール(潮平小)
11	土		11	火	山の日	11	金	到達度テスト(1～6校時)
12	日		12	水		12	土	管理者候補者選考第2次試験
13	月	【40分授業】はじめの一步⑩(1年) 二級海技士(航海・機関:～14)	13	木		13	日	
14	火	【40分授業】	14	金		14	月	金の授業
15	水	【40分授業】 キャリアパスポート(1学期を終えて) 海生インターンシップ発表会(海生1・2年)	15	土	おきなわ地域教育の日	15	火	【40分授業】
16	木	【40分授業】 校外進路ガイダンス(3年) シラヒゲウニ放流実習(海生3年) 黒潮賽大掃除	16	日		16	水	
17	金	1学期終業式 海邦丸入港 少年を守る日	17	月		17	木	中学校体験入学①
18	土	おきなわ地域教育の日	18	火		18	金	海浜実習 教育実習終了 少年を守る日
19	日		19	水		19	土	おきなわ地域教育の日
20	月	海の日	20	木	体験学習(予備日) 全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト(～22日:秋田)	20	日	
21	火	就業体験期間(海技2年*夏休み中)	21	金	少年を守る日	21	月	敬老の日
22	水		22	土		22	火	休日
23	木	体験学習(内閣府沖縄総合事務局主催)	23	日		23	水	秋分の日
24	金	沖縄県高等学校水産教育研究会	24	月	教育実習生事前打ち合わせ	24	木	校外実習(服調2・3年)
25	土		25	火	旧盆(ウンケー) 閉寮(8:00～)	25	金	海浜実習(予備日)
26	日		26	水		26	土	
27	月		27	木	旧盆(ウークイ)	27	日	
28	火		28	金	開寮(9:00～)	28	月	系列説明会・体験希望調査(1年) 美化週間(～10/2)
29	水	就職活動講座(3年)	29	土		29	火	金の授業
30	木		30	日		30	水	スタサブ活用⑥ 生徒会役員選挙 第3回追試開始(～10/30)
31	金		31	月				

日付	曜日	10月 行事等	日付	曜日	11月 行事等	日付	曜日	12月 行事等
1	木	中間テスト① ※中間テスト週間(10/1~9) 海邦丸入港	1	日		1	火	【45分授業】
2	金	中間テスト②	2	月	海邦丸入港(平良港)	2	水	【45分授業】
3	土		3	火	文化の日 海邦丸(平良港)出港(専1年:~11/7)	3	木	わくわくセカンドスクール(光洋小)
4	日		4	水		4	金	校外学習(福祉2年)
5	月		5	木	津波地震避難訓練(西崎特支合同) 第2回流通ビジネス系列販売実習①	5	土	
6	火		6	金	第2回流通ビジネス系列販売実習②	6	日	
7	水	自由選択科目調査(2年総合:5校時) 校外施設見学(2年食品)	7	土	海邦丸入港	7	月	企業見学(1年)
8	木	校外学習(福祉3年) 宿泊実習(マリン2年:~9)	8	日	第153回ビジネス計算実務検定試験	8	火	
9	金	人権の日	9	月		9	水	学習活動発表会(午後)
10	土		10	火	人権の日	10	木	【40分授業×7校時】 沖水祭準備
11	日		11	水	性教育講話(LHR)	11	金	沖水祭①
12	月	スポーツの日	12	木	第30回沖縄県産業教育フェア(準備・リハ) 同行援護従事者校外学習(福祉3年:終日)	12	土	沖水祭②
13	火	海邦丸出港(専1年, 宮古2年:~11/2) 四級海技士(機関:~14)	13	金	【40分授業】 第30回沖縄県産業教育フェア①	13	日	
14	水	宿泊実習(海生2年:~10/16) 福祉系列介護実習(2年:~16)	14	土	第30回沖縄県産業教育フェア②	14	月	沖水祭(12/12)振替休日
15	木	中学校体験入学② 四級海技士(航海:~16)	15	日		15	火	西崎特別支援学校との交流会(福祉2年)案2
16	金	【40分授業】 少年を守る日	16	月	期末テスト週間(~26日) 第4回追試開始(~1/7) 海邦丸出港(専1:~12/17) 系列希望調査(1年)	16	水	【40分授業】 校外進路ガイダンス(1・2年)
17	土	おきなわ地域教育の日	17	火		17	木	海邦丸入港 福祉用具体験実習(福祉3年) 人権の日 校外施設見学(3年食品)
18	日		18	水	期末テスト①	18	金	校内持久走大会(案1)
19	月	三級海技士(航海・機関:~20)	19	木	期末テスト② クラス集合写真撮影(1・2年)	19	土	おきなわ地域教育の日
20	火	【40分授業】	20	金	少年を守る日	20	日	
21	水	新人大会選手推戴式(6校時)	21	土	おきなわ地域教育の日	21	月	美化週間(~25) 自由選択科目調査(1年) テーブルマナー講座(3年食品) 乗船オリエンテーション(海技1・2年) 栽培漁業検定2級試験(海生2年) 校外施設見学(1年食品) (仮)特殊小型船舶試験(マリン2年)
22	木	二級海技士(航海・機関:~23)	22	日	第77回ビジネス文書実務検定試験	22	火	キャリアパスポート(2学期を終えて) 就業体験発表会(海技1・2年)
23	金	系列体験(1年総合:5・6校時) 類型体験(海サ1年:5・6校時)	23	月	勤労感謝の日	23	水	校内持久走大会(案2) 黒潮寮大掃除
24	土	県高校新人体育大会(~27)	24	火	西崎特別支援学校との交流会(福祉2年) 美化週間(~27)	24	木	2学期終業式 黒潮寮閉寮(8:00~)
25	日		25	水	ドリスカッツ説明会(1年) 生徒指導集会	25	金	
26	月	美化週間(~30)	26	木	わくわくセカンドスクール(豊見城小)	26	土	
27	火	シラヒゲウニ人工授精実習(海生2年) 一級海技士(航海・機関:~28)	27	金	【45分授業】	27	日	
28	水	生徒指導講話(6校時:1~3年)	28	土	第19回ビジネスコミュニケーション検定試験	28	月	仕事納め
29	木		29	日		29	火	年末年始休(~1月3日)
30	金	第3回追試実施終了 類型体験(海サ1年:5・6校時)	30		【45分授業】 職業理解ガイダンス(1年)	30	水	
31	土					31	木	

日付	曜日	1月	日付	曜日	2月	日付	曜日	3月
		行事等			行事等			行事等
1	金	元日	1	月	学年末テスト週間(2/1~12) ワックス作業(3年)	1	月	第78回卒業式・第63回修了式
2	土		2	火	四級海技士(機関:~3)	2	火	【40分授業】火1・2・式場設営
3	日		3	水	学年末テスト① 3年税金講話	3	水	家庭学習日①
4	月	仕事始め	4	木	学年末テスト②「志望理由」進路講話(2年) 四級海技士(航海:~5)	4	木	家庭学習日②
5	火		5	金	予餞会 第5回追試開始	5	金	家庭学習日③
6	水	3学期始業式・HR役員任命式 3年卒業テスト週間(~20日) 進路希望調査・キャリアパスポート	6	土		6	土	
7	木	海邦丸出港(専1年・沖水2年:~1/26) テーブルマナー講習会(流ビ) 第4回追試実施終了	7	日	第1回商業経済検定試験	7	日	
8	金	人権の日	8	月	防災訓練(校内) 三級海技士(航海・機関:~9)	8	月	【40分授業】月1234
9	土		9	火	【40分授業】火1234 課題研究発表会(海技1~3年)	9	火	【40分授業】火1256
10	日		10	水	【40分授業】志望理由①(2年)教科書注文(1・2年)海技科主催企業ガイダンス	10	水	家庭学習日④
11	月	成人の日	11	木	建国記念の日	11	木	家庭学習日⑤
12	火		12	金	【40分授業】就職進学準備期間(3年) 民活講話(海生2年) ドリスカッ!!(1年)	12	金	【40分授業】金3456
13	水	進路活動報告会(総探)	13	土		13	土	
14	木	課題研究発表会(海生2・3年) 民活(服調3年)	14	日		14	日	
15	金	【40分授業】 少年を守る日	15	月	【40分授業】 二級海技士(航海・機関: ~16)	15	月	家庭学習日⑥
16	土	おきなわ地域教育の日	16	火		16	火	【40分授業】月1・2・3・4
17	日		17	水	【40分授業】水123総 志望理由②(2年) (仮)ビーチクリーン活動(海サ2年)	17	水	【40分授業】水123総 キャリアパスポート(1年をふりかえって)
18	月		18	木	一級海技士(航海・機関:~19) 第5回追試修了	18	木	【40分授業】木1234 黒潮寮大掃除 教科書購入(1・2年:2~4校時)
19	火	小型船舶学科修了試験(海技3年)	19	金	【40分授業】金1234 専攻科合格者オリエンテーション	19	金	修了式 少年を守る日
20	水	民活(服調2年)	20	土	おきなわ地域教育の日	20	土	おきなわ地域教育の日
21	木	【40分授業】 栽培漁業センター見学(海生3年)	21	日		21	日	春分の日
22	金	【40分授業】	22	月	美化週間(~26) 漁業ガイダンス(午後)	22	月	振替休日
23	土		23	火	天皇誕生日	23	火	
24	日	第105回簿記実務検定試験	24	水	【40分授業】 OSC見学(海生2年) 志望理由③(2年) 生徒指導集会(6校時)	24	水	
25	月	学年末テスト週間(~2/4) 美化週間(~29)	25	木	【45分授業】 ワックス作業(1・2年)	25	木	
26	火	海邦丸入港(専1年・沖水2年) 海邦丸出港(専1年・沖水1年:~1/29) (仮)2級小型船舶試験(マリン3年:~27)	26	金	卒業式式場設営(1・2年:1~4校時)・ 予行演習(3年:午後)	26	金	
27	水	顔写真撮影(1・2年、専攻1年:5・6校時) 案1 3年献血講話	27	土		27	土	
28	木	3年金融講話 沖縄県生徒意見体験発表 会(1~3年水産系学科系列)	28	日		28	日	
29	金	海邦丸入港 顔写真撮影(1・2年、専攻1年)案2				29	月	
30	土					30	火	
31	日	第77回情報処理検定試験				31	水	